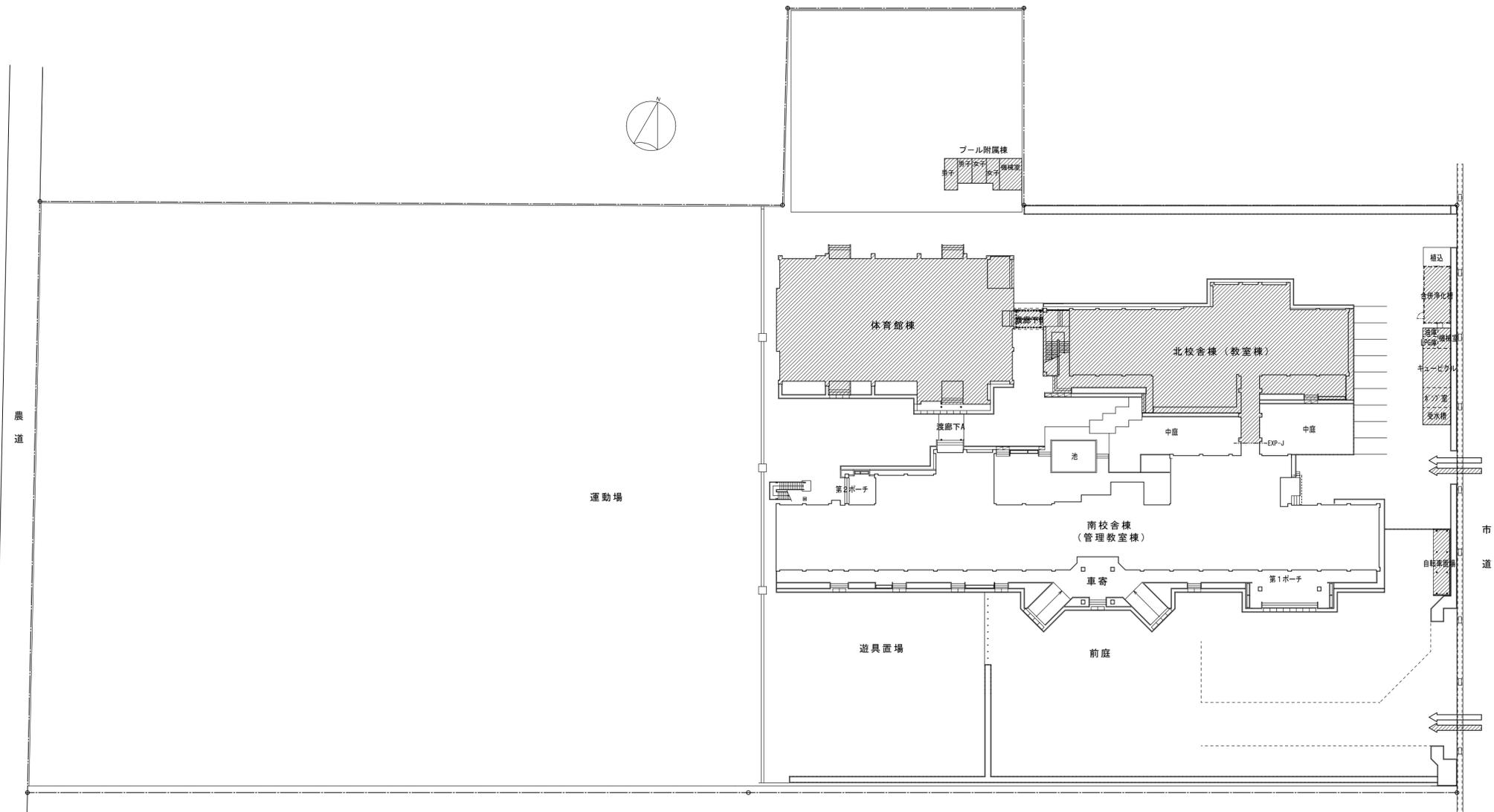


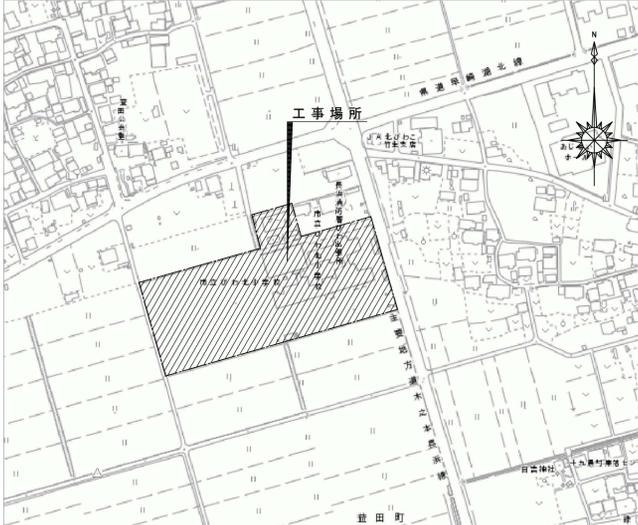
びわ北小学校南校舎外壁等改修工事

図 面 目 録		
NO	図 面 名 称	縮 尺
A-1	建築工事特記仕様書(1)	
A-2	建築工事特記仕様書(2)	
A-3	建築工事特記仕様書(3)	
A-4	付近見取図・配置図・仮設計画図	1:400
A-5	現況 1階平面図	1:200
A-6	現況 2階平面図	1:200
A-7	改修 2階平面図	1:200
A-8	現況 屋上平面図	1:200
A-9	改修 屋上平面図	1:200
A-10	立面図(1)	1:100
A-11	立面図(2)	1:100
A-12	立面図(3)	1:100
A-13	立面図(1) 破損等位置図	1:100
A-14	立面図(2) 破損等位置図	1:100
A-15	立面図(3) 破損等位置図	1:100
A-16	現況 断面詳細図(1)	1:30
A-17	改修 断面詳細図(1)	1:30
A-18	現況 断面詳細図(2)	1:30
A-19	改修 断面詳細図(2)	1:30
A-20	現況 断面詳細図(3)	1:30
A-21	改修 断面詳細図(3)	1:30
A-22	現況・改修 断面詳細図(4)	1:30
A-23	現況・改修 1階軒天井伏図	1:200
A-24	現況・改修 2階軒天井伏図	1:200

④ 外壁改修工事 共通事項	②改修材料	<p>・既製固合モルタル</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">保水率 (%)</th> <th rowspan="2">単位容積質量 (kg/l)</th> <th colspan="2">接着強さ (N/mm)²</th> <th rowspan="2">長さ変化率 (%)</th> <th rowspan="2">曲げ強さ (N/mm)²</th> </tr> <tr> <th>標準時</th> <th>温冷繰り返し後</th> </tr> <tr> <td>70.0以上</td> <td>1.80以上</td> <td>0.60以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.20以下</td> <td>4.0以上</td> </tr> </table> <p>・パテ状エポキシ樹脂</p> <table border="1"> <tr> <th>初期硬化性 (標準)</th> <th>接着強さ (標準)</th> <th>圧縮強さ</th> <th>曲げ強さ</th> <th>硬化収縮率</th> </tr> <tr> <td>2.0N/mm²以上²</td> <td>6.0N/mm²以上²</td> <td>50.0N/mm²以上²</td> <td>30.0N/mm²以上²</td> <td>3.0 (%)以下</td> </tr> </table> <p>a. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 b. 対象とする被着体を傷まず、かつ、周囲を汚損しないこと。 c. 常温・常温 (温度20±1.5℃、湿度65±2.0%) において製造所の指定する期間又は製造後6か月間保存した後であっても、上記の品質・性能の各項目に適合していること。</p> <p>○可とう性エポキシ樹脂</p> <table border="1"> <tr> <th>性能</th> <th>常温物性</th> <th>低温性</th> <th>加熱変化</th> <th>引張接着性</th> </tr> <tr> <td>引張強さ</td> <td>1.0N/mm²以上</td> <td>1.0N/mm²以上</td> <td>1.0N/mm²以上</td> <td>最大引張応力 1.0N/mm²以上²</td> </tr> <tr> <td>伸び</td> <td>30.0%以上</td> <td>30.0%以上</td> <td>30.0%以上</td> <td>破断時の伸び 10%以上</td> </tr> </table> <p>比重 表示値±0.10 押出し性 60秒以下 スランプ 3mm以下 加熱減量 5%以下</p> <p>a. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 b. 対象とする被着体を傷まず、かつ、周囲を汚損しないこと。 c. 常温・常温 (温度20±1.5℃、湿度65±2.0%) において製造所の指定する期間又は製造後6か月間保存した後であっても、上記の品質・性能の各項目に適合していること。</p> <p>・タイル部分張替え工法用材料</p> <table border="1"> <tr> <th>接着強さ</th> <th>標準</th> <th>低温硬化</th> <th>アルカリ温水</th> <th>冷熱水中繰返し</th> <th>熱劣化</th> </tr> <tr> <td>強度 (N/mm)²</td> <td>0.60以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> </tr> <tr> <td>凝集破壊率 (%)</td> <td>75以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> </tr> <tr> <td>皮膜物性</td> <td>標準</td> <td>高温</td> <td>低温</td> <td>アルカリ温水</td> <td>熱劣化</td> </tr> <tr> <td>引張強さ (N/mm)²</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> </tr> <tr> <td>伸び (%)</td> <td>30以上</td> <td>30以上</td> <td>30以上</td> <td>20以上</td> <td>20以上</td> </tr> </table> <p>貯蔵安定性 容積と粘度に著しい変化がないこと。 耐熱性 JIS A 5548に準じた試験において、80℃で4週間、9.8Nおもりで安定していること。</p> <p>a. 外観は、均質で、有害と認められる異物の混入がないこと。 b. タイル、石材、下地等を傷まずでないこと。 c. 「化学物質の審査および製造等の規制に関する法律」に基づく特定化学物質及び「労働安全衛生法」に基づく、「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。 d. 常温・常温 (温度20±15℃、湿度65±20%) において製造後6か月保存しても上記の品質性能に適合していること。 e. ずれ抵抗性があること。 f. 混練終結時の確認が容易なように色が明瞭であること。</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル</p> <table border="1"> <tr> <th>接着強さ</th> <th>圧縮強さ</th> <th>曲げ強さ</th> </tr> <tr> <td>1.0N/mm²以上²</td> <td>20.0N/mm²以上²</td> <td>10.0N/mm²以上²</td> </tr> </table> <p>a. こて塗りが容易で、かつ、硬化後の仕上がりが良好であること。 b. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 c. 「労働安全衛生法」に基づく「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。 d. 形状に異常が無く、だれが生じないこと。 e. 常温・常温 (温度20±15℃、湿度65±20%) において製造後6か月保存しても上記の品質性能に適合していること。</p> <p>・ポリマーセメントモルタル</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="5">ポリマーセメントモルタルの種類</th> </tr> <tr> <th colspan="5">合成ゴム系、アクリル系、エチレン酢ビ系等</th> </tr> <tr> <th>曲げ強さ (N/mm)²</th> <th>圧縮強さ (N/mm)²</th> <th colspan="2">接着強さ (N/mm)²</th> <th>耐久性</th> </tr> <tr> <td>6.0以上</td> <td>20.0以上</td> <td>標準時</td> <td>低温時</td> <td>(劣化曲げ強さ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>標準時</td> <td>低温時</td> <td></td> </tr> </table> <p>表面状態 だれの下がり量は5mm以内とし、ひび割れが発生していないこと。 透水性 裏面の濡れ、水滴の付着がないこと。 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p> <p>・ポリマーセメントスラリー</p> <table border="1"> <tr> <th>広がり速度 (cm/s)</th> <th>長さ変化率 (収縮)</th> <th>引張接着性 (材齢28日)</th> <th>曲げ性能 (材齢28日)</th> <th>吸水性 (72時間)</th> <th>耐久性 (劣化曲げ強さ)</th> </tr> <tr> <td>3以上</td> <td>3%以下</td> <td>0.5N/mm²以上</td> <td>5.0N/mm²以上</td> <td>15%以下</td> <td>5.0N/mm²以上</td> </tr> </table> <p>保水係数 0.35~0.55 粘弾係数 0.50~1.00</p> <p>・吸水調整材</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>全面割合 (%)</th> <th>吸水性 (g)</th> <th>接着強さ (N/mm)²</th> <th>界面破壊率 (%)</th> </tr> <tr> <td>品質・性能</td> <td>表示値±1%以内</td> <td>30分以内</td> <td>0.98以上</td> <td>50%以下</td> </tr> </table> <p>均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p>	保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強さ (N/mm) ²		長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm) ²	標準時	温冷繰り返し後	70.0以上	1.80以上	0.60以上	0.40以上	0.20以下	4.0以上	初期硬化性 (標準)	接着強さ (標準)	圧縮強さ	曲げ強さ	硬化収縮率	2.0N/mm ² 以上 ²	6.0N/mm ² 以上 ²	50.0N/mm ² 以上 ²	30.0N/mm ² 以上 ²	3.0 (%)以下	性能	常温物性	低温性	加熱変化	引張接着性	引張強さ	1.0N/mm ² 以上	1.0N/mm ² 以上	1.0N/mm ² 以上	最大引張応力 1.0N/mm ² 以上 ²	伸び	30.0%以上	30.0%以上	30.0%以上	破断時の伸び 10%以上	接着強さ	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷熱水中繰返し	熱劣化	強度 (N/mm) ²	0.60以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	凝集破壊率 (%)	75以上	50以上	50以上	50以上	50以上	皮膜物性	標準	高温	低温	アルカリ温水	熱劣化	引張強さ (N/mm) ²	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上	伸び (%)	30以上	30以上	30以上	20以上	20以上	接着強さ	圧縮強さ	曲げ強さ	1.0N/mm ² 以上 ²	20.0N/mm ² 以上 ²	10.0N/mm ² 以上 ²	ポリマーセメントモルタルの種類					合成ゴム系、アクリル系、エチレン酢ビ系等					曲げ強さ (N/mm) ²	圧縮強さ (N/mm) ²	接着強さ (N/mm) ²		耐久性	6.0以上	20.0以上	標準時	低温時	(劣化曲げ強さ)			標準時	低温時		広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強さ)	3以上	3%以下	0.5N/mm ² 以上	5.0N/mm ² 以上	15%以下	5.0N/mm ² 以上	項目	全面割合 (%)	吸水性 (g)	接着強さ (N/mm) ²	界面破壊率 (%)	品質・性能	表示値±1%以内	30分以内	0.98以上	50%以下	②欠損部改修工法	<p>※充てん工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>1 既存モルタル塗りの撤去</p> <p>②ひび割れ部改修工法</p> <p>・既存モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による)</p> <p>※樹脂注入工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.4.5]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="5">※(既存モルタル面・既存躯体コンクリート面)</th> </tr> <tr> <th>注入工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入口間隔 (mm)</th> <th>注入量 (ml/m)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>※200~300</td> <td>※</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>※50~100</td> <td>※40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>※100~200</td> <td>※70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>※150~250</td> <td>※130</td> <td></td> </tr> </table> <p>注入材料 ※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024低粘度形又は中粘度形) [4.2.2]</p> <p>検査 (コア採取) ※行わない ・行う (採取部部の補修方法:) [4.3.4]</p> <p>○Uカットシール材充てん工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.4.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>充てん材料</th> <th>品質・規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・シーリング用材料</td> <td>※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材</td> <td>ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない ・行う</td> </tr> </table> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.4.7]</p> <p>(※既存モルタル面・既存躯体コンクリート面) ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・既存塗り仕上げ材の撤去及び補修 [4.2.2] [4.6.3]</p> <p>(※シール工法の範囲)</p> <p>既存モルタル面の欠損部 [4.1.4] [4.4.8.9]</p> <table border="1"> <tr> <th>改修工法の種類</th> <th>材 料</th> <th>品質・規格等</th> </tr> <tr> <td>・充てん工法</td> <td>ポリマーセメントモルタル</td> <td></td> </tr> </table> <p>○モルタル塗替え工法 改修標仕4.2.2 (g) による 塗り厚25mmを超える場合の補強 ※行う ・行わない ・図示 [4.2.2]</p> <p>既製目地材 ・適用する (形状 ※図示)</p> <p>④浮き部改修工法</p> <p>外壁面積の % を見込むこと</p>	※(既存モルタル面・既存躯体コンクリート面)					注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※		・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40		・注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130		充てん材料	品質・規格等	備考	・シーリング用材料	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない ・行う	改修工法の種類	材 料	品質・規格等	・充てん工法	ポリマーセメントモルタル		3 欠損部改修工法	<p>・タイル部分張替え工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.5.7]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">接着材の種類</th> <th>品質・規格等</th> </tr> <tr> <td>※ポリマーセメントモルタル</td> <td>・タイル部分張替え工法用</td> <td>「建設省官民連帯共同研究報告書『有機系接着剤を利用した外装タイル・石張りシステムの開発』(建設大臣官房技術調査室監修 平成9年2月)」における「外装タイル・石張り用接着剤の品質基準 (案)」に基づく品質性能試験に適合するタイプ I であり監督職員の承諾するもの又は特記による。</td> </tr> </table> <p>・タイル張替え工法 [4.1.4] [4.5.8] [4.5.9] [4.5.10] [4.5.11]</p> <p>伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地 [4.5.8] [4.5.11]</p> <p>位置 ※改修標仕4.5.11による ・図示</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m)²</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)²</th> <th rowspan="2">充てん量</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td></td> <td></td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td></td> <td></td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50ml</td> </tr> <tr> <td>・ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td></td> <td></td> <td>※50ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]</p> <p>注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]</p> <p>5 陶磁器質タイル張り</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th> <th colspan="2">き じ</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">再生材の</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>磁器</th> <th>せつ陶磁器</th> <th>施す</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>標準</th> <th>特注</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>役物: 標準的な曲がり (小口、標準、二丁、屏風) の役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き ※行わない ・行う</p> <p>壁タイル張りの工法 [4.5.7.8] [4.5.7.8.1] [4.5.7.8.2]</p> <p>外装タイル ・密着張り ・マスク張り タイルの試験張り ※行わない ・行う</p> <p>6 目地改修工法</p> <p>①既存塗膜等の除去及び下地処理 [4.6.3] [表4.6.1~4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工 法</th> <th rowspan="2">処理範囲</th> <th colspan="2">下地面の補修</th> </tr> <tr> <th>ひび割れ部改修工法</th> <th>浮き部改修工法</th> </tr> <tr> <td>※サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・ひび割れ部改修工法</td> <td>・浮き部改修工法</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・欠損部改修工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加圧力 ※50MPa程度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・塗膜はく離工法 ※既存仕上面全体 ○水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体</p> <p>塗膜はく離剤 [4.2.2]</p> <p>※下地調整塗材 [4.2.2] [4.6.3] ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材主材を使用</p> <p>②下地調整材</p> <p>③仕上げ塗材仕上げ</p> <p>種類、仕上げの形状、工法 [4.1.4] [4.2.2] [表4.2.3.4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種 類</th> <th rowspan="2">呼び名</th> <th colspan="2">仕上げの形状</th> </tr> <tr> <th>薄付け仕上げ塗材</th> <th>仕上げの形状</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材Si</td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材Si</td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・着色骨材砂壁状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形外装薄塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材S</td> <td>砂壁状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○複層仕上げ塗材</td> <td>○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・複層塗材CE</td> <td>耐候性 ※耐候形3種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形複層塗材CE</td> <td>上塗材</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・複層塗材Si</td> <td>溶媒 ※水系 ・溶剤系</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○複層塗材E</td> <td>樹脂 ※アクリル系</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・複層塗材RS</td> <td>外観 ※つやあり ・つやなし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材CE</td> <td>・メタリック</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材RE</td> <td>防水形の増塗材 ※行う</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材RS</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形改修用仕上げ塗材</td> <td>・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>防火材料の指定が必要な場合 [4.2.2] (15.5.2) ※建築基準法に基づく認定を受けた材料とする。</p>	接着材の種類		品質・規格等	※ポリマーセメントモルタル	・タイル部分張替え工法用	「建設省官民連帯共同研究報告書『有機系接着剤を利用した外装タイル・石張りシステムの開発』(建設大臣官房技術調査室監修 平成9年2月)」における「外装タイル・石張り用接着剤の品質基準 (案)」に基づく品質性能試験に適合するタイプ I であり監督職員の承諾するもの又は特記による。	改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m) ²		注入口の箇所数 (箇所/m) ²		充てん量	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25			※25ml	・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16			※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml	・ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16			※50ml	・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml	施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ		うわぐすり	役物	色	再生材の	備考	磁器	せつ陶磁器	施す	あり	なし	標準	特注	適用										工 法	処理範囲	下地面の補修		ひび割れ部改修工法	浮き部改修工法	※サンダー工法	※既存仕上面全体	・ひび割れ部改修工法	・浮き部改修工法	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・欠損部改修工法		加圧力 ※50MPa程度				種 類	呼び名	仕上げの形状		薄付け仕上げ塗材	仕上げの形状	・外装薄塗材Si	・			・可とう形外装薄塗材Si	・			・外装薄塗材E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状			・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状			・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状			・外装薄塗材S	砂壁状			○複層仕上げ塗材	○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様			・複層塗材CE	耐候性 ※耐候形3種			・可とう形複層塗材CE	上塗材			・複層塗材Si	溶媒 ※水系 ・溶剤系			○複層塗材E	樹脂 ※アクリル系			・複層塗材RS	外観 ※つやあり ・つやなし			・防水形複層塗材CE	・メタリック			・防水形複層塗材RE	防水形の増塗材 ※行う			・防水形複層塗材RS				・可とう形改修用仕上げ塗材	・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状			5 建具改修工事	<p>1 改修工法の適用 [5.1.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>かぶせ工法</th> <th>撤去工法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・アルミニウム製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼製建具</td> <td>・外部</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ステンレス製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>・特殊な建具の仮組 (建具符号:) [5.1.5]</p> <p>2 見本の製作等</p> <p>3 アルミニウム製建具 外側に面する建具 [5.2.2] [表5.2.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気密性</th> <th>水密性</th> <th>枠見込み (mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>S-4</td> <td>※A-3</td> <td>※70</td> <td></td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>S-5</td> <td></td> <td>※W-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>100</td> <td></td> </tr> </table> <p>表面処理 ※B-1 ・B-2 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) [5.2.4] [表5.2.2]</p> <p>屋内建具 表面処理 ※C-1種又はB-1種 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) [5.2.4] [表5.2.2]</p> <p>4 網戸 防虫網 網の種類 ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製 (SUS316) 形 式 ※外部可動式 ・固定式 [5.2.3]</p> <p>5 鋼製建具 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による [5.3.2] [表5.3.1]</p> <p>耐風圧性能の適用は建具表による</p> <p>特定防火設備の戸 ・適用する [5.3.4]</p> <p>6 鋼製軽量建具 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による [5.4.2]</p> <p>7 ステンレス製建具 簡易気密型ドアセットの適用は特記による [5.5.2]</p> <p>耐風圧性能の適用は建具表による</p> <p>表面仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ [5.5.4]</p> <p>曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ (補強有り) [5.5.5]</p> <p>特定防火設備の戸 ・適用する [表5.5.1]</p> <p>8 自動ドア開閉装置 ※製造所標準製作規定寸法許容差による [5.7.2.3] [表5.7.1~3]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">開閉方法</th> <th colspan="2">センサの種類</th> </tr> <tr> <td>※スライディングドア</td> <td>・マットスイッチ ・電子マットスイッチ</td> </tr> <tr> <td>・スイングドア</td> <td>・</td> <td>※光線スイッチ ・音波スイッチ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・熱線スイッチ ・光電スイッチ</td> </tr> </table> <p>・凍結防止措置 (適用箇所は建具表による)</p> <p>9 自閉式上吊り引引装置 品質規格 ※改修標仕5.8.3による [5.8.3] [表5.8.1]</p> <p>・製造所標準仕様による</p> <p>1 0 木製建具 かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 () (16.6.2)</p> <p>ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 (押入等の裏面は除く) (表16.6.3)</p> <p>・鳥の子</p> <p>建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 (16.6.2)</p> <p>1 1 建具用金物 マスターキー ※製作する ・製作しない [5.6.4]</p> <p>建具用金物 [5.6.2.3] [表5.6.1.2]</p> <p>錠類はシリンダー箱錠 (レバーハンドル) とする</p> <p>なお、錠類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける</p> <p>吊金物</p> <p>・丁番 (内部建具については、軸を転動としてもよい)</p> <p>・ピボットヒンジ</p> <p>※建具表による</p> <p>1 2 ガラス ※ガラスブロック [5.12.2] [表5.12.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">寸法 (mm)</th> <th colspan="2">色 調</th> <th rowspan="2">パターン</th> <th rowspan="2">防火認定</th> </tr> <tr> <td>※クリア</td> <td>・熱線反射 ・乳白</td> <td>・カラー ()</td> </tr> </table> <p>1 3 ガラス留め材及び溝 ガラス留め材 [5.12.2] [表5.12.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>材 種</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>※シーリング材 ・ガスケット (FIX部はシーリング材)</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>※シーリング材</td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※シーリング材</td> </tr> </table> <p>防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能認定品とする。</p> <p>板ガラスははめ込む溝の大きさ [5.12.3]</p> <p>改修標仕5.12.3以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合 (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事 「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。</p> <p>1 4 ガラス用フィルム</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>種 類</th> <th>張り面</th> <th>性能値</th> </tr> <tr> <td>※ガラス飛散防止フィルム</td> <td>第2種</td> <td>※内張り ・外張り</td> <td>飛散防止率 D1</td> </tr> </table> <p>品質JIS A 5759による</p> <p>1 5 重量シャッター [5.9.2] [表5.9.1]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">シャッターの種類</th> </tr> <tr> <td>・一般重量シャッター</td> <td>耐風圧性能 () N/m²</td> </tr> <tr> <td>・外壁用防火シャッター</td> <td>耐風圧性能 () N/m²</td> </tr> <tr> <td>・屋内用防火シャッター</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・屋内用防煙シャッター</td> <td></td> </tr> </table> <p>開閉機能</p> <p>※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式</p> <p>危害防止機構 ※障害物感知装置 (自動閉鎖型) [5.9.2]</p> <p>一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない [5.9.2]</p> <p>開閉形式 [5.10.2] [表5.10.1]</p> <p>※手動式 ・上部電動式 (手動併用)</p> <p>スラット 材質 ※塗装溶剤垂れつき鋼板 [5.10.3]</p> <p>形状 ※インターロック形 ・オーバーラッピング形 [5.10.4]</p> <p>ガイドレール等 [表5.10.2]</p> <p>※鋼板製 ・ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm)</p> <p>耐風圧性能 () N/m²</p>	建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	備 考	・アルミニウム製建具	・	・		・鋼製建具	・外部	・		・ステンレス製建具	・	・		種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所	・A種	S-4	※A-3	※70		※図示	・B種	S-5		※W-4			・C種	S-6	A-4	W-5	100		開閉方法	センサの種類		※スライディングドア	・マットスイッチ ・電子マットスイッチ	・スイングドア	・	※光線スイッチ ・音波スイッチ			・熱線スイッチ ・光電スイッチ	寸法 (mm)	色 調		パターン	防火認定	※クリア	・熱線反射 ・乳白	・カラー ()	建具の種類	材 種	アルミニウム製	※シーリング材 ・ガスケット (FIX部はシーリング材)	鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	ステンレス製	※シーリング材	名 称	種 類	張り面	性能値	※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・外張り	飛散防止率 D1	シャッターの種類		・一般重量シャッター	耐風圧性能 () N/m ²	・外壁用防火シャッター	耐風圧性能 () N/m ²	・屋内用防火シャッター		・屋内用防煙シャッター		工 事 名 称	びわ北小学校南校舎外壁等改修工事	DRAWN	SCALE	SEAL	DRAWING NO
		保水率 (%)			単位容積質量 (kg/l)	接着強さ (N/mm) ²			長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm) ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
標準時	温冷繰り返し後																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
70.0以上	1.80以上	0.60以上	0.40以上	0.20以下	4.0以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
初期硬化性 (標準)	接着強さ (標準)	圧縮強さ	曲げ強さ	硬化収縮率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
2.0N/mm ² 以上 ²	6.0N/mm ² 以上 ²	50.0N/mm ² 以上 ²	30.0N/mm ² 以上 ²	3.0 (%)以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
性能	常温物性	低温性	加熱変化	引張接着性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
引張強さ	1.0N/mm ² 以上	1.0N/mm ² 以上	1.0N/mm ² 以上	最大引張応力 1.0N/mm ² 以上 ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
伸び	30.0%以上	30.0%以上	30.0%以上	破断時の伸び 10%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
接着強さ	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷熱水中繰返し	熱劣化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
強度 (N/mm) ²	0.60以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
凝集破壊率 (%)	75以上	50以上	50以上	50以上	50以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
皮膜物性	標準	高温	低温	アルカリ温水	熱劣化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
引張強さ (N/mm) ²	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
伸び (%)	30以上	30以上	30以上	20以上	20以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
接着強さ	圧縮強さ	曲げ強さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
1.0N/mm ² 以上 ²	20.0N/mm ² 以上 ²	10.0N/mm ² 以上 ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ポリマーセメントモルタルの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
合成ゴム系、アクリル系、エチレン酢ビ系等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
曲げ強さ (N/mm) ²	圧縮強さ (N/mm) ²	接着強さ (N/mm) ²		耐久性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
6.0以上	20.0以上	標準時	低温時	(劣化曲げ強さ)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		標準時	低温時																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強さ)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3以上	3%以下	0.5N/mm ² 以上	5.0N/mm ² 以上	15%以下	5.0N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
項目	全面割合 (%)	吸水性 (g)	接着強さ (N/mm) ²	界面破壊率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
品質・性能	表示値±1%以内	30分以内	0.98以上	50%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
※(既存モルタル面・既存躯体コンクリート面)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
充てん材料	品質・規格等	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・シーリング用材料	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない ・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
改修工法の種類	材 料	品質・規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・充てん工法	ポリマーセメントモルタル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
接着材の種類		品質・規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
※ポリマーセメントモルタル	・タイル部分張替え工法用	「建設省官民連帯共同研究報告書『有機系接着剤を利用した外装タイル・石張りシステムの開発』(建設大臣官房技術調査室監修 平成9年2月)」における「外装タイル・石張り用接着剤の品質基準 (案)」に基づく品質性能試験に適合するタイプ I であり監督職員の承諾するもの又は特記による。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m) ²		注入口の箇所数 (箇所/m) ²		充てん量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25			※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16			※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16			※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ		うわぐすり	役物	色	再生材の	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		磁器	せつ陶磁器						施す	あり	なし	標準	特注	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
工 法	処理範囲	下地面の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		ひび割れ部改修工法	浮き部改修工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
※サンダー工法	※既存仕上面全体	・ひび割れ部改修工法	・浮き部改修工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・欠損部改修工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
加圧力 ※50MPa程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	呼び名	仕上げの形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		薄付け仕上げ塗材	仕上げの形状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・外装薄塗材Si	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・可とう形外装薄塗材Si	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・外装薄塗材E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・外装薄塗材S	砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
○複層仕上げ塗材	○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・複層塗材CE	耐候性 ※耐候形3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・可とう形複層塗材CE	上塗材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・複層塗材Si	溶媒 ※水系 ・溶剤系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
○複層塗材E	樹脂 ※アクリル系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・複層塗材RS	外観 ※つやあり ・つやなし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・防水形複層塗材CE	・メタリック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・防水形複層塗材RE	防水形の増塗材 ※行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・防水形複層塗材RS																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・可とう形改修用仕上げ塗材	・平たん状 ・さざ波状 ・ゆず肌状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・アルミニウム製建具	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・鋼製建具	・外部	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・ステンレス製建具	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・A種	S-4	※A-3	※70		※図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・B種	S-5		※W-4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・C種	S-6	A-4	W-5	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
開閉方法	センサの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	※スライディングドア	・マットスイッチ ・電子マットスイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・スイングドア	・	※光線スイッチ ・音波スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		・熱線スイッチ ・光電スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
寸法 (mm)	色 調		パターン	防火認定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	※クリア	・熱線反射 ・乳白			・カラー ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
建具の種類	材 種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
アルミニウム製	※シーリング材 ・ガスケット (FIX部はシーリング材)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ステンレス製	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	種 類	張り面	性能値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・外張り	飛散防止率 D1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
シャッターの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・一般重量シャッター	耐風圧性能 () N/m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・外壁用防火シャッター	耐風圧性能 () N/m ²																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・屋内用防火シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・屋内用防煙シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
図 面 名 称	建築工事特記仕様書 (2)	A	O 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
<p>滋賀県栗浜市内保町2454 TEL:0749-74-2821 FAX:0749-74-2811 E-mail:info@w-woods.co.jp 一級建築士登録 第207539号 伏木直之</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									



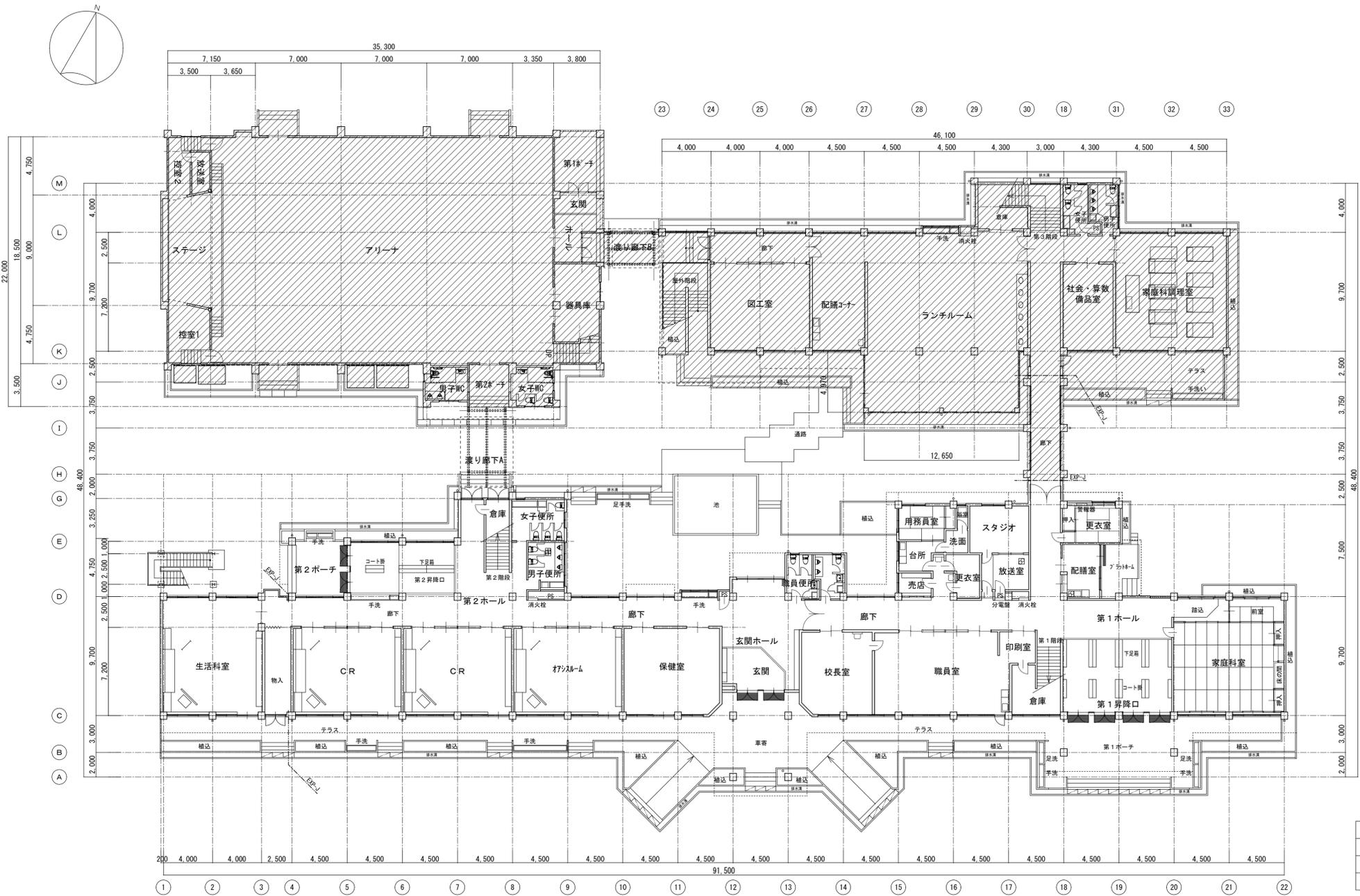
配置図 S=1/400



- 特記事項
- ・生徒及び職員の安全と事故防止に努めるとともに、場内を工事用車両等が通行する場合は、交通誘導員が通行人の安全を確認誘導するとともに、工事用車両の徐行を励行すること。
 - ・施工に際して施工時期・工法等について、監督職員及び施設担当者とは十分打合せ協議の上、決定すること。
 - ・工事時の騒音、粉塵対策にも十分配慮した施工計画を作成すること。
 - ・騒音又は振動を伴う工事については、学校側と随時協議を行い、授業、学校行事に支障なきよう実施工程を作成すること。
 - ・施工に際しては適切な落下・墜落防止措置を講じること。
 - ・本工事により、既設建物・舗装等に損傷・破損等を与えた場合、速やかに監督職員に報告し、請負者の責任において現況復旧を行うこと。
 - ・新型コロナウイルス感染症対策において、作業員昇降足場設置時は換気効率が低下する可能性があるため、有効な換気対策を考慮した施工方法について調整を行うこと。

- 凡例
- 本工事対象部分を示す。
 - 本工事対象外部分を示す。
 - 工事車両進入経路を示す。
 - 職員・来館者進入経路を示す。

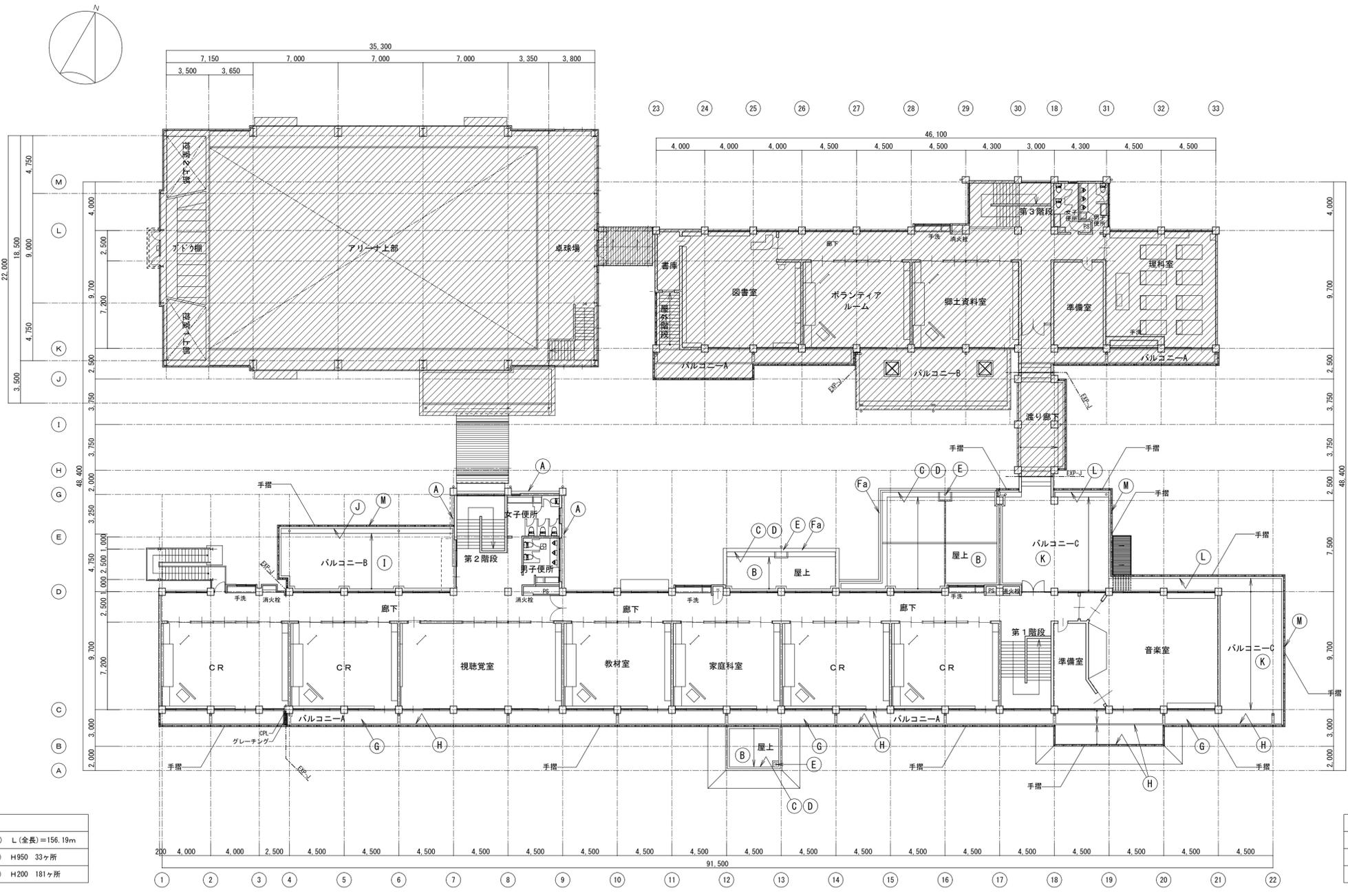
- 工事概要
- ・南校舎の屋上及び外壁等の外装改修工事
 - ・鉄骨屋外階段及び渡り廊下Aの鉄部塗り替え工事



【凡例】

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況 1階平面図 S=1/200

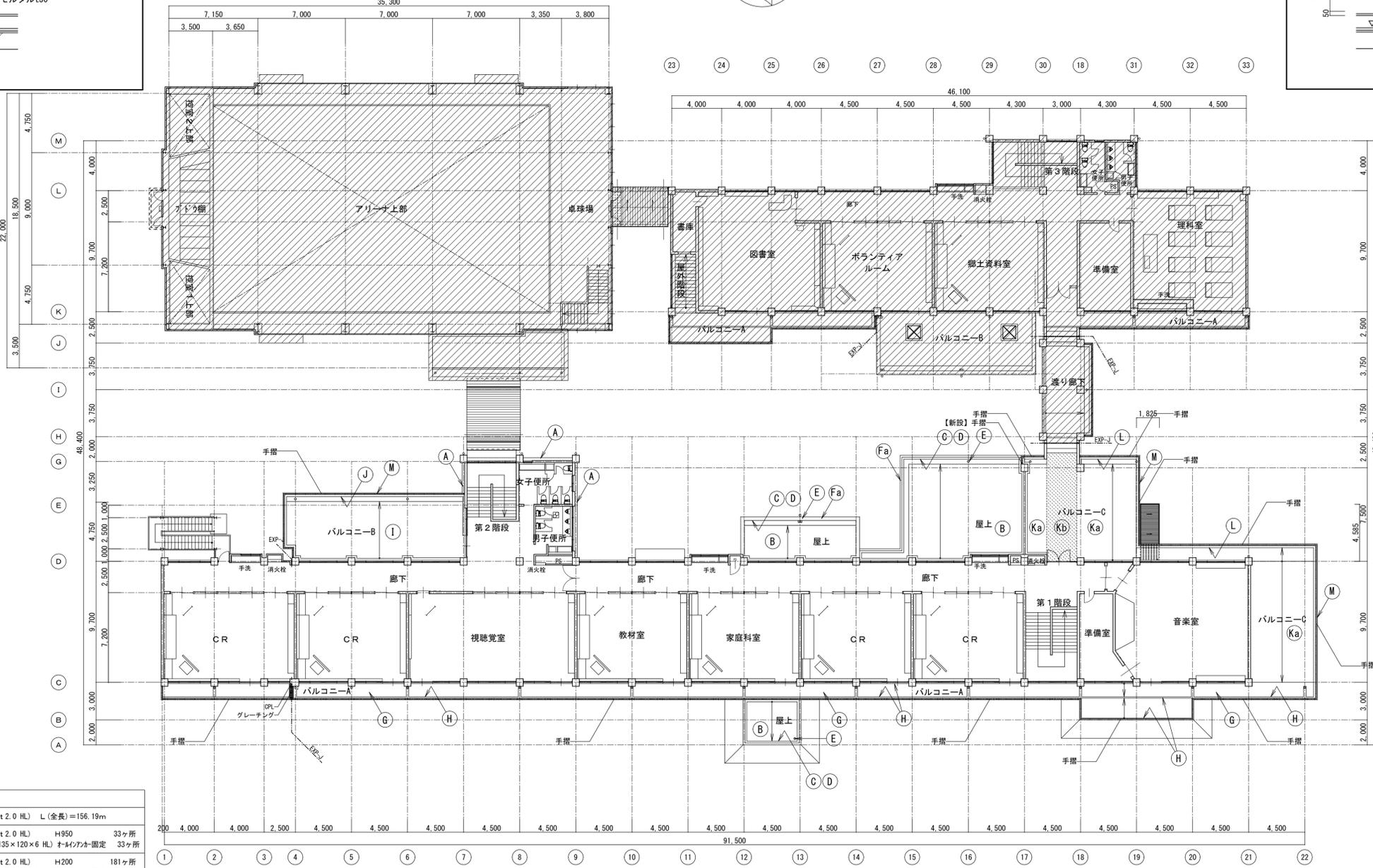
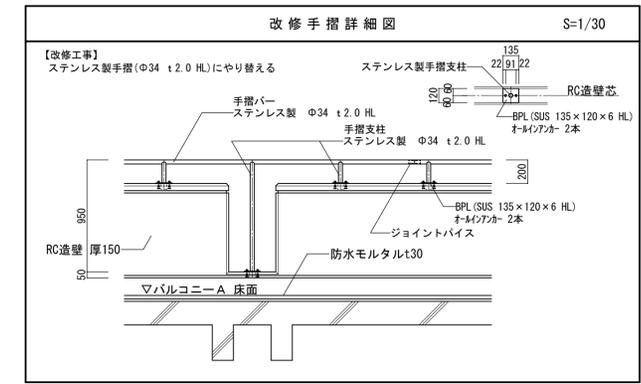
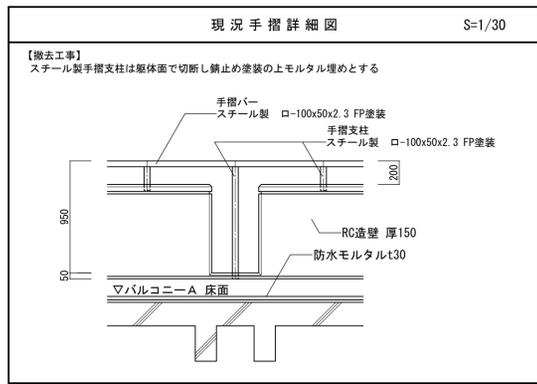


	スチール製手摺 バー (□-100×50) L(全長)=156.19m
	同上 支柱 (□-100×50) H950 33ヶ所
	同上 支柱 (□-100×50) H200 181ヶ所

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況 2階平面図 S=1/200

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(H) バルコニーA(巾木・頓・溝)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA(巾木・頓・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	(B) 屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1ヶ所/70㎡)R階: 15ヶ所、2階: 4ヶ所【新設】	(I) バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5(非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(C) 屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)	(C) 屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	(J) バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】	(D) なし	(K) バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】 (Kb) バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(E) 屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15ヶ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1ヶ所【撤去】	(E) 屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共)15ヶ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共)1ヶ所【新設】	(L) バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(L) バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fa) 屋上(笠木・頓・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上(笠木・頓・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(M) バルコニーB、C(頓)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(M) バルコニーB、C(頓)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】	(Fb) 屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗布【新設】		
(G) バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		



改修 手摺(バルコニー)仕様

仕様の種類	仕様	数量
【やり替え】	ステンレス(SUS)製手摺バー (Φ34 t2.0 HL) L(全長)=156.19m	
【やり替え】	同上 支柱 (Φ34 t2.0 HL) H950	33ヶ所
【やり替え】	同上 B P L (SUS 135x120x6 HL) ねじ/ワッシャー固定	33ヶ所
【やり替え】	同上 支柱 (Φ34 t2.0 HL) H200	181ヶ所
【やり替え】	同上 B P L (SUS 135x120x6 HL) ねじ/ワッシャー固定	181ヶ所
【新設】	同上 支柱 (Φ34 t2.0 HL) H200	1ヶ所
【新設】	同上 B P L (SUS 135x120x6 HL) ねじ/ワッシャー固定	1ヶ所

【凡例】

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

改修 2階平面図 S=1/200

現況・撤去 外部仕上表

記号	内容
(A)	棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】
(B)	屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】
(C)	屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)
(D)	屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】
(E)	屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15ヶ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1ヶ所【撤去】
(Fa)	屋上(笠木・頭・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】
(Fb)	屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】
(G)	バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】

改修 外部仕上表

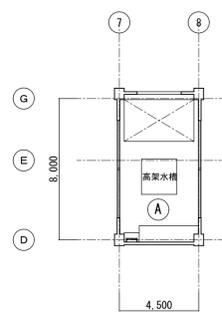
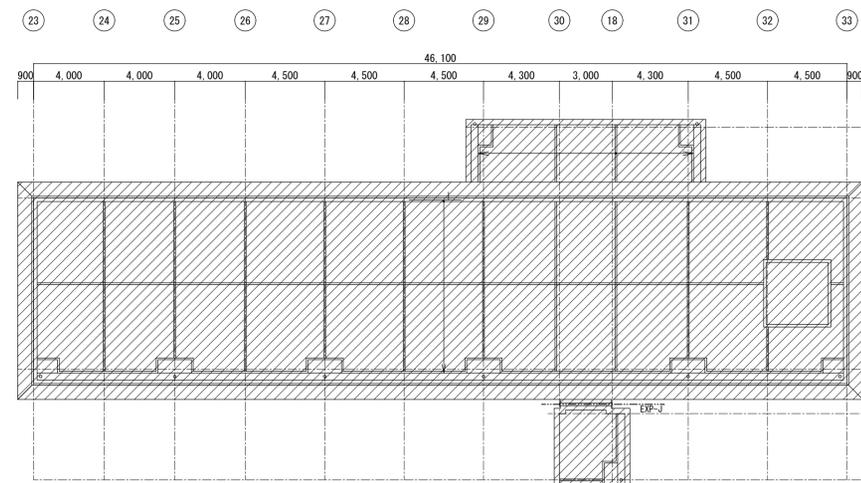
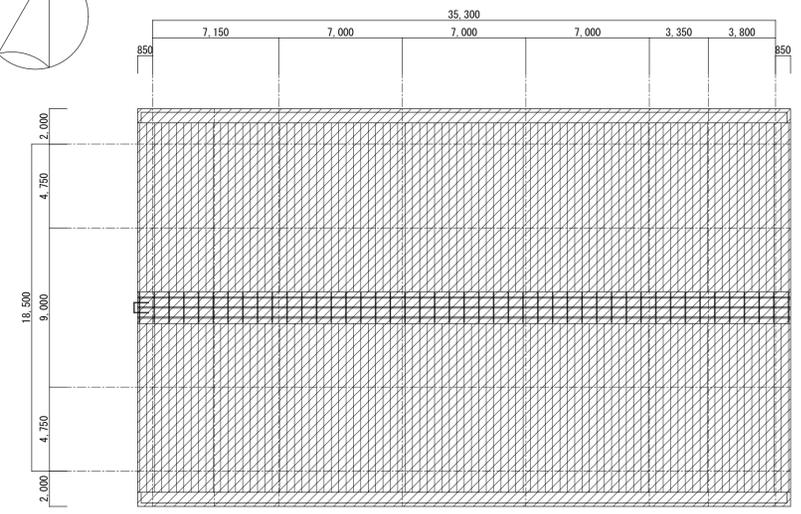
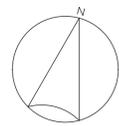
記号	内容
(A)	棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B)	屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行)t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1ヶ所/70m)R階: 15ヶ所、2階: 4ヶ所【新設】
(C)	屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行)t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D)	なし
(E)	屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共)15ヶ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共)1ヶ所【新設】
(Fa)	屋上(笠木・頭・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb)	屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗布【新設】
(G)	バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

現況・撤去 外部仕上表

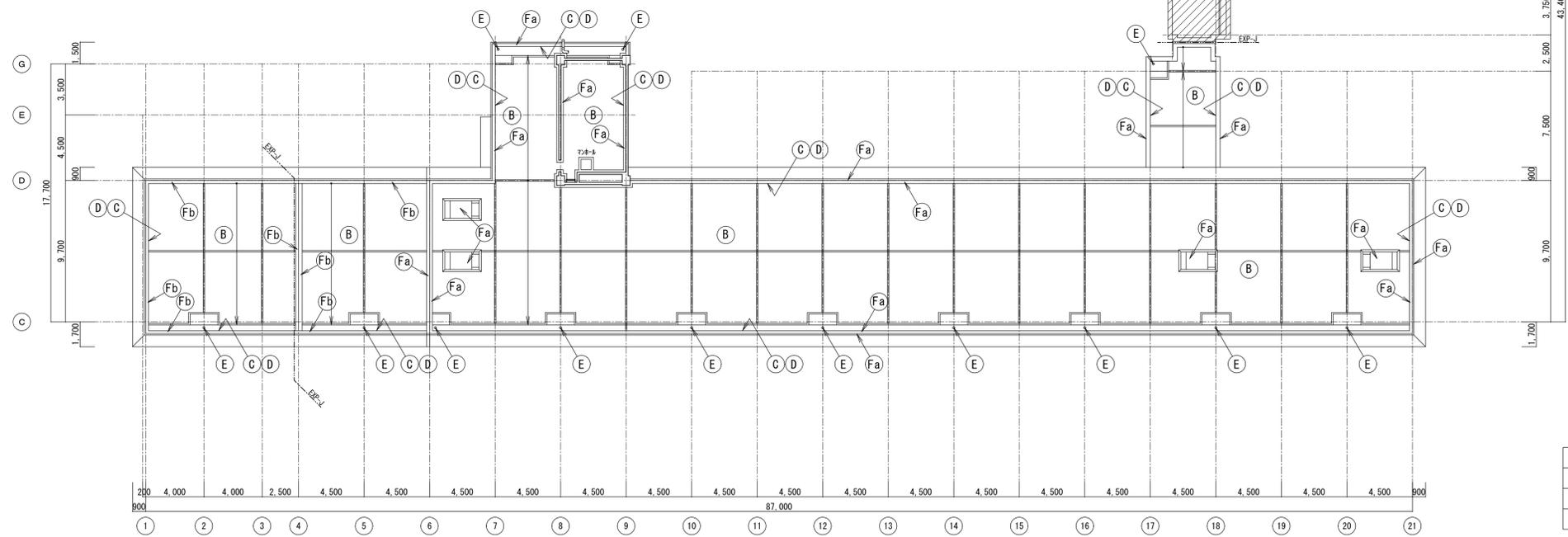
記号	内容
(H)	バルコニーA(巾木・頭・溝)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】
(I)	バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
(J)	バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
(K)	バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
(L)	バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
(M)	バルコニーB、C(頭)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】

改修 外部仕上表

記号	内容
(H)	バルコニーA(巾木・頭・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(I)	バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5(非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(J)	バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(Ka)	バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Kb)	バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(L)	バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(M)	バルコニーB、C(頭)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】



現況 PH階平面図 S=1/200



現況 屋上平面図 S=1/200

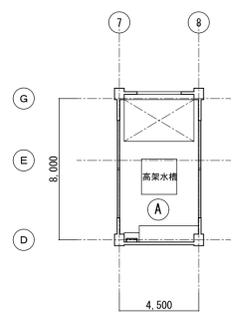
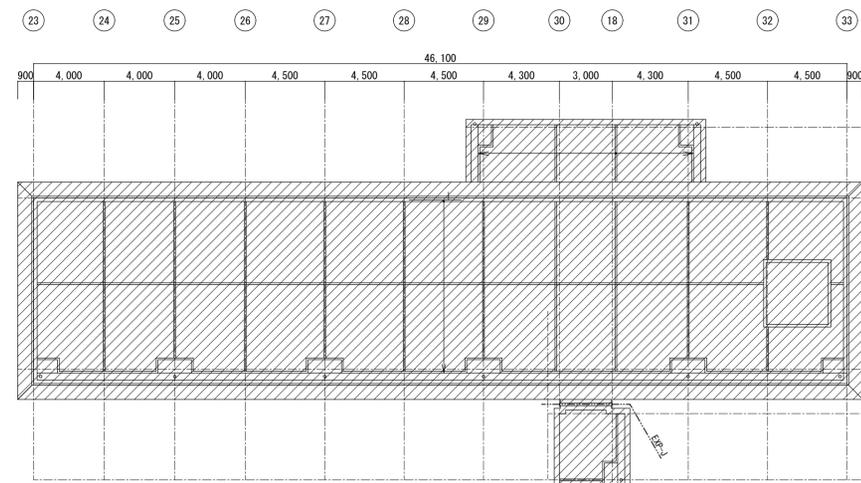
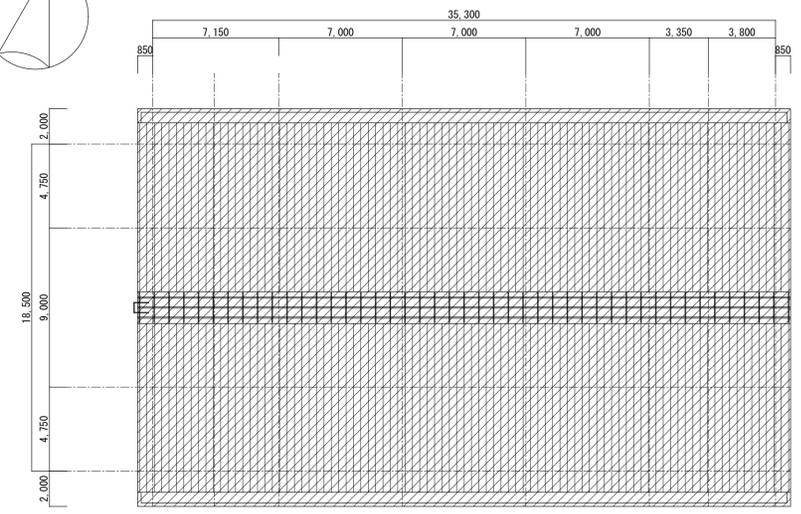
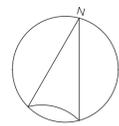
【凡例】	
	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況・撤去	外部仕上表
A	棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】
B	屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】
C	屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）
D	屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】
E	屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】
Fa	屋上（笠木・頓・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】
Fb	屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】
G	バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】

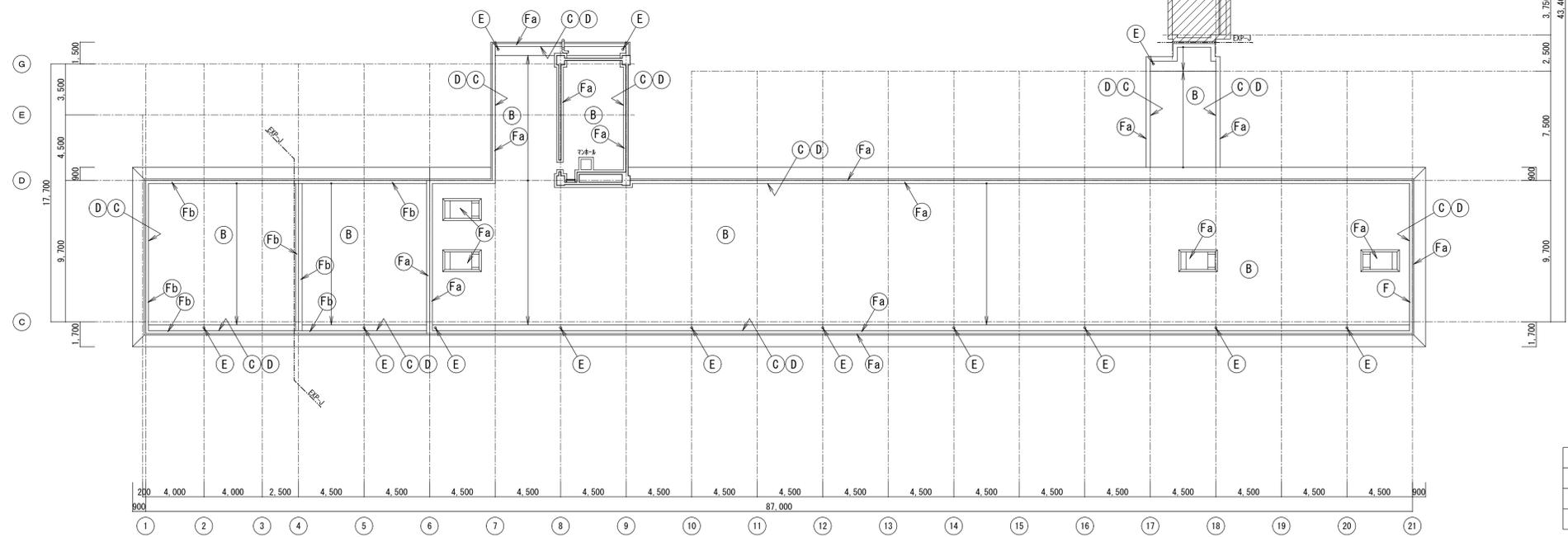
改修	外部仕上表
A	棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B	屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】
C	屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D	なし
E	屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】
Fa	屋上（笠木・頓・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb	屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗【新設】
G	バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

現況・撤去	外部仕上表
H	バルコニーA（巾木・頓・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】
I	バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
J	バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
K	バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
L	バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修
M	バルコニーB、C（頓）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】

改修	外部仕上表
H	バルコニーA（巾木・頓・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
I	バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
J	バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
Ka	バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Kb	バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
L	バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
M	バルコニーB、C（頓）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】



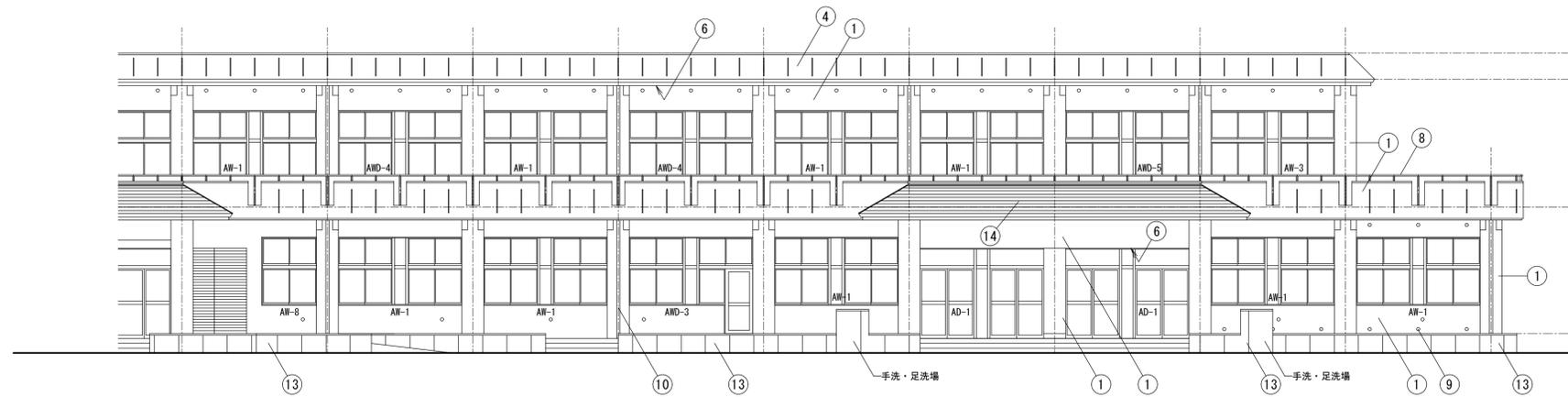
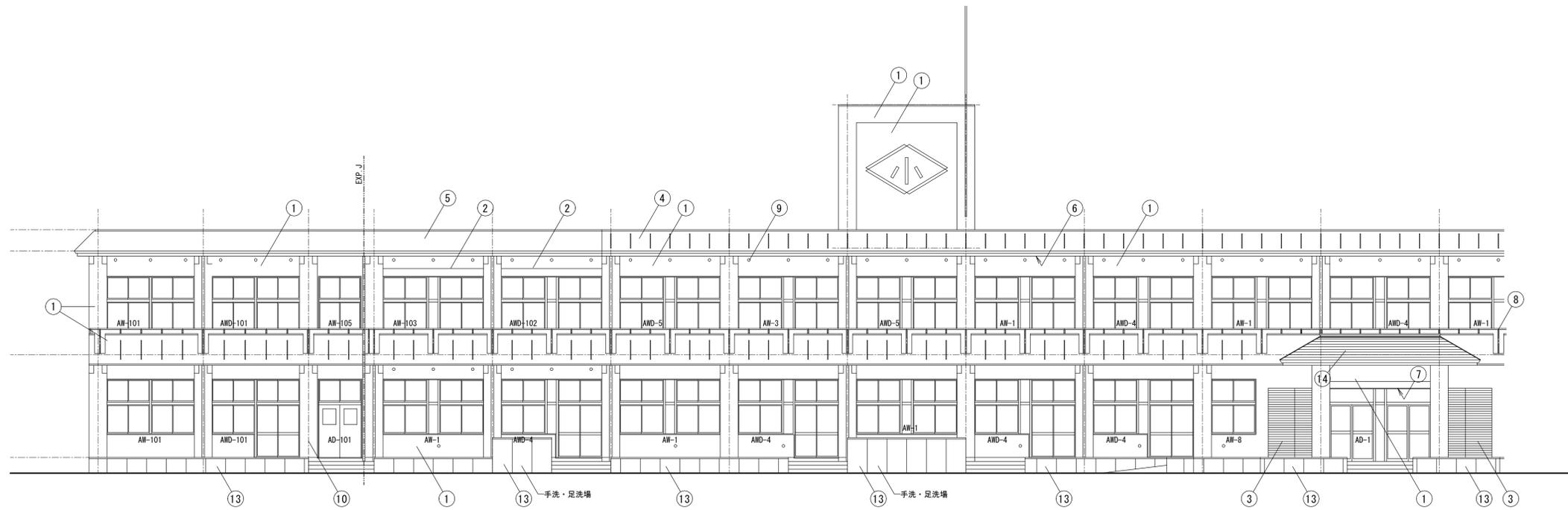
改修 PH階平面図 S=1/200



改修 屋上平面図 S=1/200

【凡例】	
	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
A 棟屋(平場・立上)部: 防水モルタルコテ押え【既存のまま】	A 棟屋(平場・立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	H バルコニーA(巾木・頓・溝)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	H バルコニーA(巾木・頓・溝)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B 屋上(平場)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	B 屋上(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒(1カ所/70㎡)R階: 15カ所、2階: 4カ所【新設】	I バルコニーB(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	I バルコニーB(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】
C 屋上(立上)部: アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修(立上部x30%)	C 屋上(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水(非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	J バルコニーB(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	J バルコニーB(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D 屋上(立上)部: 防水押えアングル(シール共)【撤去】	D なし	K バルコニーC(平場)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Ka バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
E 屋上(ドレン)部: タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	E 屋上(ドレン)部: ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン(ストレーナ共) 1カ所【新設】	L バルコニーC(立上)部: アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Kb バルコニーC(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
Fa 屋上(笠木・頓・煙突天端)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	Fa 屋上(笠木・頓・煙突天端)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	M バルコニーB、C(頓)部: コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	L バルコニーC(立上)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb 屋上(笠木)部: カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上(EXP.J)部: アルミEXP.J笠木【既存のまま】	Fb 屋上(笠木・EXP.J)部: 高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗【新設】		M バルコニーB、C(頓)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
G バルコニーA(平場)部: 防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	G バルコニーA(平場)部: ケレン清掃、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		



南側立面図 S=1/100

建具寸法一覧表			
符号	幅(mm)	高(mm)	数量
AD-1	3,820	2,750	3
AWD-3	3,820(3,022.5)	2,950(2,050)	1
AWD-4	3,820(2,155)	2,950(2,050)	8
AWD-5	3,820(2,155)	2,950(2,050)	3
AW-1	3,820	2,050	15
AW-3	3,820	2,050	2
AW-8	1,655	2,050	2
AD-101	1,600	2,950	1
AWD-101	3,320(1,695)	2,950(2,050)	2
AWD-102	3,805(2,205)	2,950(2,050)	1
AW-101	3,320	2,050	2
AW-103	3,805	2,050	1
AW-105	1,600	2,050	1

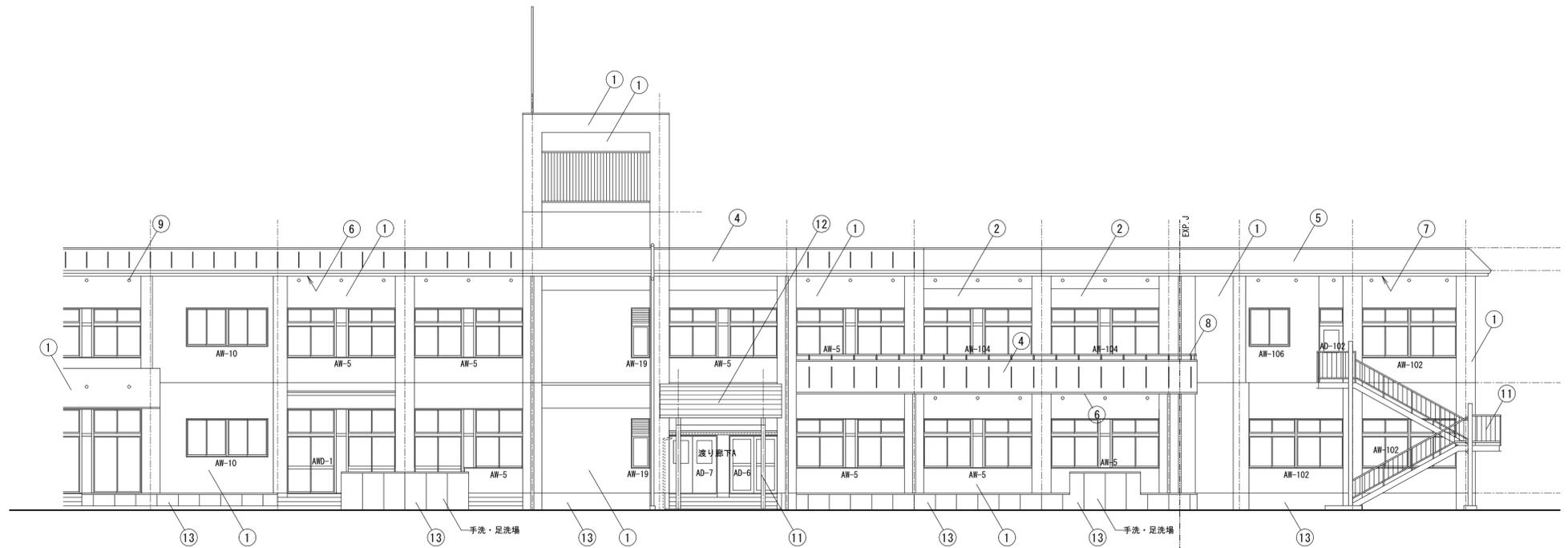
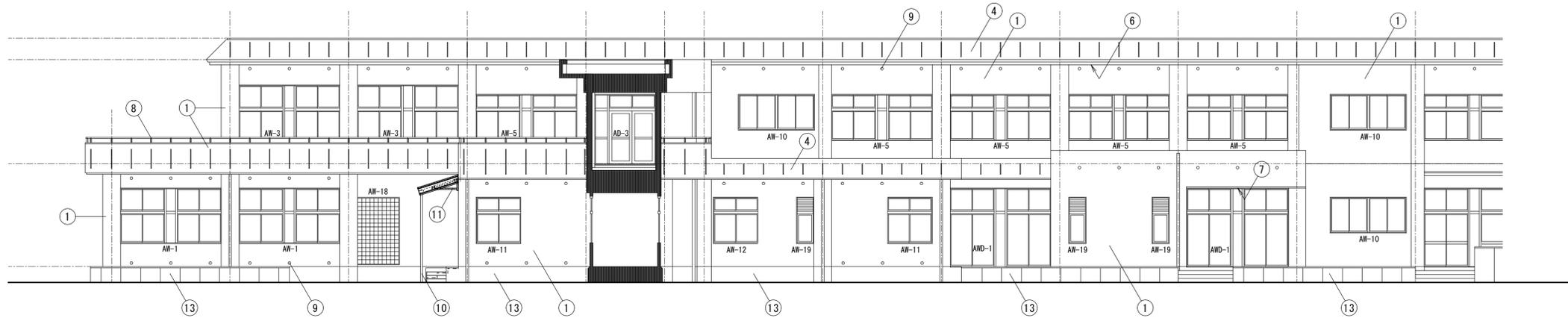


現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	①	外壁：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：小口タイル張り	③	外壁：高圧洗浄 (10~15Mpa)
④	庇天端：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④	庇天端：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤	庇天端：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：ベニヤ板打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥	軒天：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 ロ=100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧	手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：VPΦ100 VP塗装 摺り金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料 (シリコン系弱溶剤)【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬	巾木：ベニヤ板打放し修正 植込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬	巾木・植込部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭	屋根：鋼板一文字葺き	⑭	高圧洗浄 (10~15Mpa)

改修	特記事項
打継目地：撤去打替え (PU-2) ノンブリードタイプ	
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ	
EXP. J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ	
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄 (10~15Mpa) を行うこと。	
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。	
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。	
・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。	





北側立面図 S=1/100

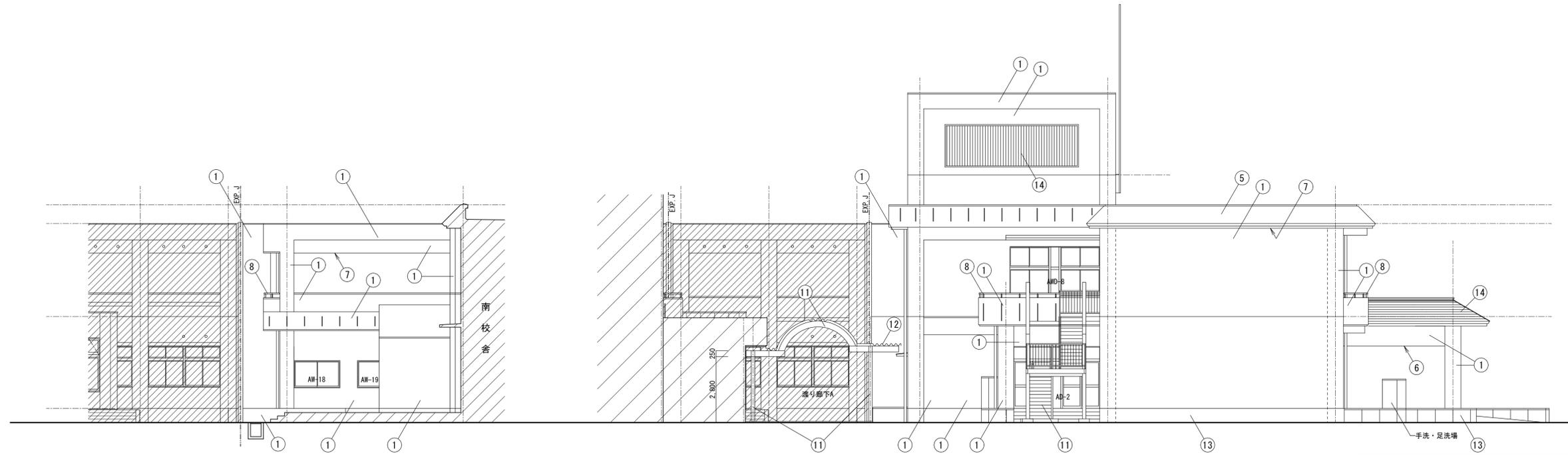
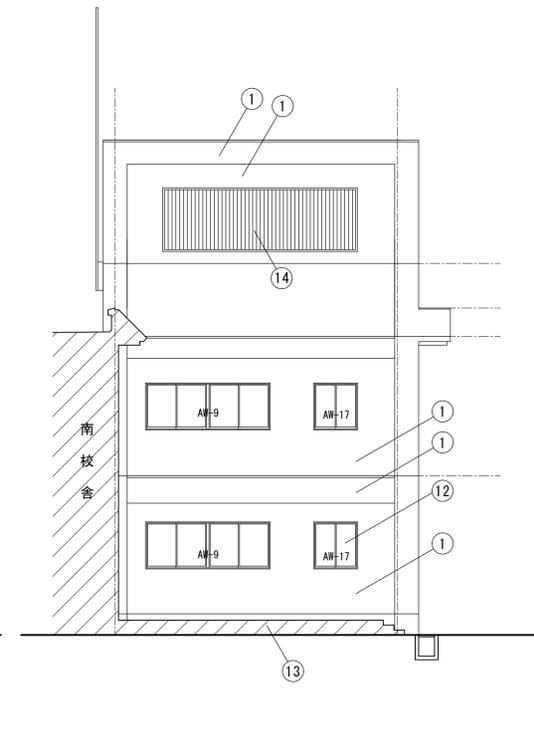
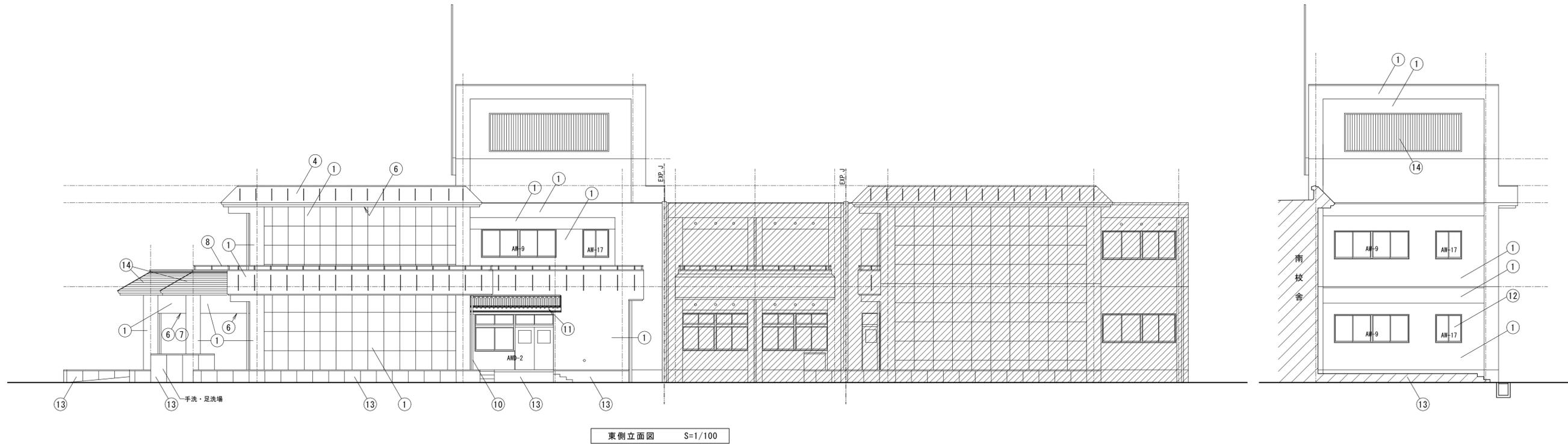
建具寸法一覧表			
符号	幅 (mm)	高 (mm)	数量
AD-3	2,320	2,600	1
AD-6	1,665	2,000	1
AD-7	1,665	2,000	1
AD-102	800	2,475	1
AND-1	3,820	2,600	3
AW-1	3,820	2,050	2
AW-3	3,820	2,050	2
AW-5	3,820	1,770	13
AW-10	2,835	1,300	3
AW-11	1,800	1,700	2
AW-12	1,800	1,700	1
AW-18	1,560	2,490	1
AW-19	600	1,700	5
AW-102	3,320	1,700	3
AW-104	3,805	1,700	2
AW-106	1,625	1,300	1

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	①	外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：小口タイル張り	③	外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④	庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④	庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤	庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥	軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧	手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：φ50、φ75	⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：VPφ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨底：鉄骨造 FP塗装	⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨底：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬	巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 植込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬	巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭	屋根：鋼板一文字葺き	⑭	高圧洗浄（10～15Mpa）

改修	特記事項
打継目地：撤去打替え（PU-2）ノンブリードタイプ	
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ	
EXP. J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）ノンブリードタイプ	
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。	
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。	
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。	
・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。	



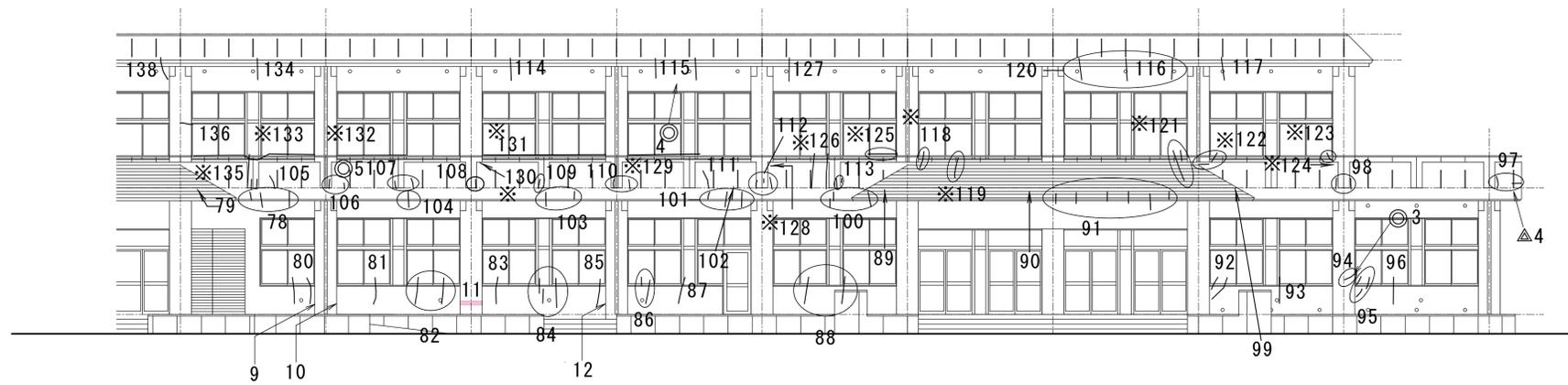
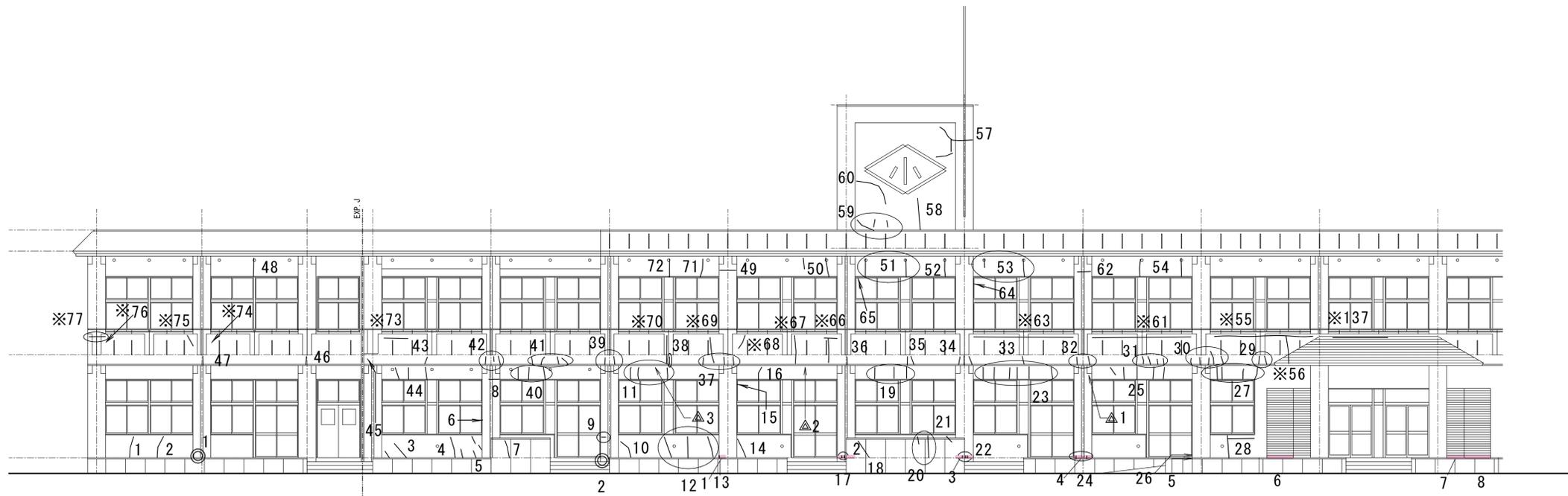
符号	幅 (mm)	高 (mm)	数量
AD-2	3,795	2,750	1
AWD-2	3,670	2,600	1
AWD-8	3,820	2,650	1
AW-9	3,470	1,300	3
AW-11	1,800	1,700	1
AW-16	1,485	900	2
AW-17	1,180	1,300	2
AW-18	1,880	1,100	1
AW-19	1,600	1,100	2

	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	①	外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：小口タイル張り	③	外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④	庇天端：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④	庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤	庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：ベニヤ板打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥	軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表	改修	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧	手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：VPΦ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪	屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ
⑬	巾木：ベニヤ板打放し修正 植込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬	巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭	屋根：鋼板一文字葺き	⑭	高圧洗浄（10～15Mpa）

改修	特記事項
打継目地：撤去打替え（PU-2）	ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2）	ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2）	ノンブリードタイプ
	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。



南側立面図 S=1/100

目視クラック部 (0.2mm以上~1.0mm未満)

※○番号については軒天井図に記載。

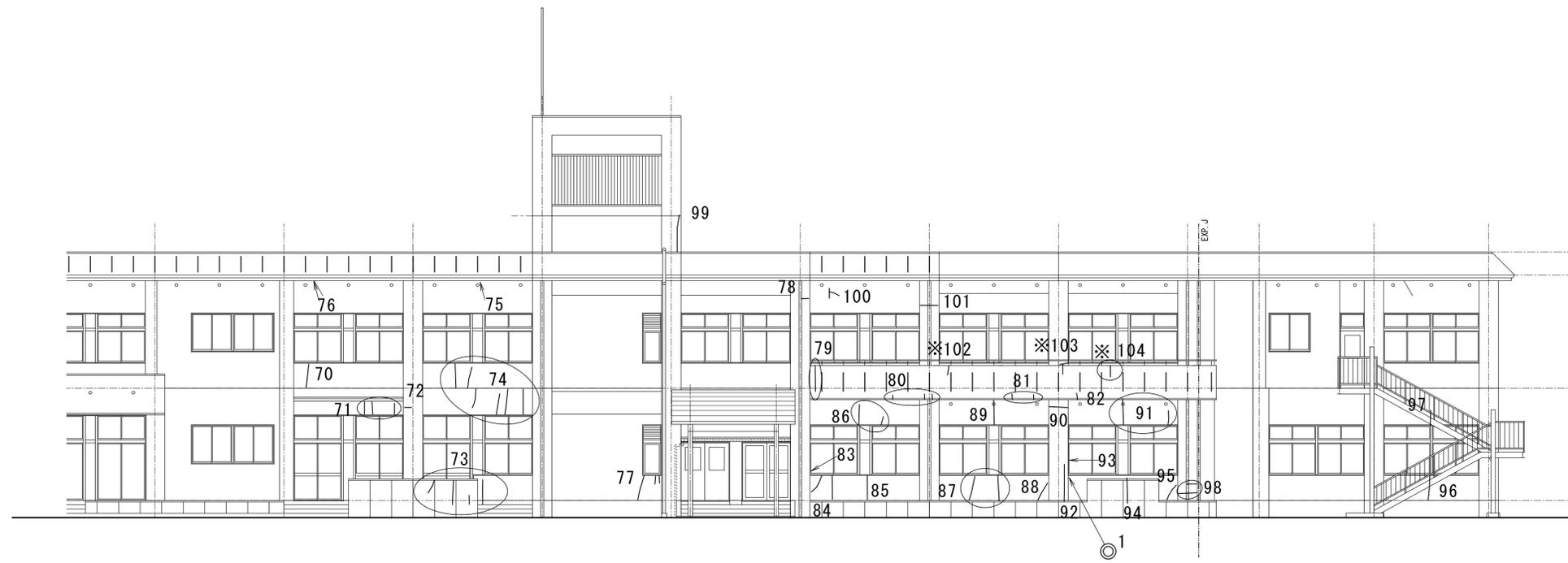
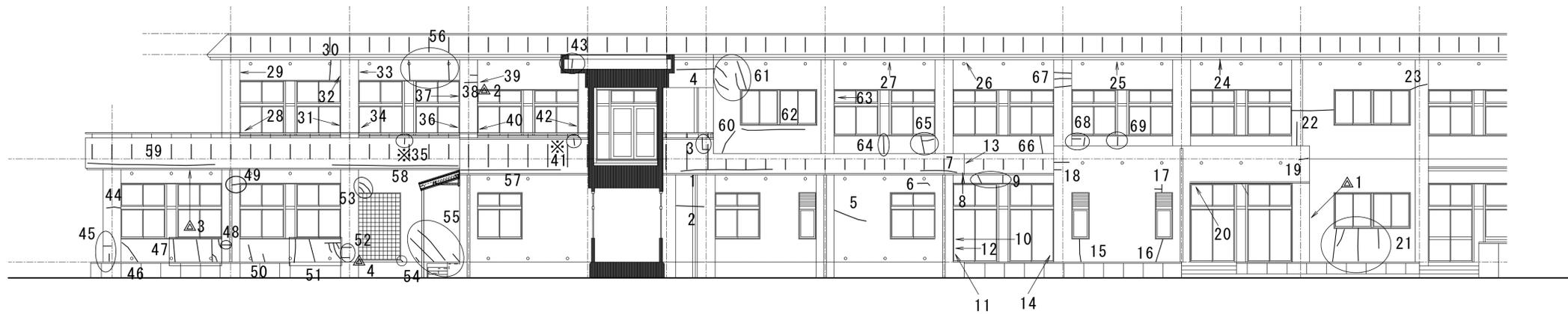
南立面																											
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)						
1	1.00	11	1.50	21	0.30	31	1.80	41	1.40	51	1.40	61	4.00	71	0.70	81	0.85	91	2.20	101	1.50	111	1.00	121	1.15	131	4.00
2	0.80	12	2.40	22	0.30	32	0.80	42	1.00	52	0.70	62	0.70	72	0.70	82	1.70	92	1.00	(102)	0.50	112	1.00	122	1.25	132	2.40
3	1.50	13	0.10	23	3.00	33	0.40	43	0.40	53	1.05	63	4.00	73	1.20	83	0.85	93	0.85	103	0.90	113	0.60	123	0.25	133	4.00
4	1.20	14	0.80	24	0.20	34	1.20	44	1.50	54	1.40	64	0.35	74	0.35	84	1.70	94	0.90	104	0.50	114	0.70	124	0.90	134	0.70
5	1.00	15	0.50	25	2.50	35	0.80	45	0.30	55	4.00	65	0.40	75	0.40	85	0.85	95	0.80	105	0.80	115	1.40	125	0.80	135	0.85
6	0.60	16	0.50	26	0.10	36	0.40	46	0.40	56	0.85	66	1.25	76	0.30	86	1.10	96	0.85	106	0.65	116	2.10	126	1.70	136	0.70
7	0.90	17	0.20	27	2.00	37	1.00	47	0.40	57	2.90	67	0.85	77	0.45	87	0.85	97	0.70	107	0.80	117	0.70	127	0.70	137	2.40
8	0.60	18	0.90	28	1.80	38	4.00	48	0.70	58	1.25	68	0.40	78	1.30	88	1.70	98	0.80	108	0.40	118	1.20	128	0.50	138	0.70
9	0.40	19	1.50	29	0.80	39	0.80	49	0.60	59	1.40	69	0.85	79	0.15	(89)	1.40	(99)	0.70	109	0.40	119	0.70	129	2.40		
10	0.90	20	1.00	30	2.20	40	1.50	50	1.05	60	1.40	70	0.85	80	1.70	(90)	1.00	100	1.00	110	0.80	120	0.70	130	0.60		
小計																											154.35

巾木浮き部							
南立面							
番号	横(m)	縦(m)	面積(m ²)	番号	横(m)	縦(m)	面積(m ²)
1	0.50	0.10	0.05	11	0.70	0.10	0.07
2	0.90	0.10	0.09	12	0.30	0.10	0.03
3	0.70	0.10	0.07				
4	0.70	0.10	0.07				
5	0.30	0.10	0.03				
6	1.50	0.10	0.15				
7	2.10	0.10	0.21				
8	1.50	0.10	0.15				
9	0.40	0.10	0.04				
10	0.35	0.10	0.04				
小計							1.00

欠損・爆裂・露筋部		
南立面		
種別	番号	箇所数
欠損	1	1
欠損	2	1
欠損	3	1
欠損	4	1
欠損	5	1
爆裂	1	2
爆裂	2	3
爆裂	3	3
爆裂	4	1
小計		14

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す
	浮きが認められる箇所
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下) ※N' №2-内部
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下)
	欠損
	露筋・爆裂

※数字は損傷番号を示す



北側立面図 S=1/100

目視クラック部 (0.2mm以上~1.0mm未満) ※○番号については軒天井伏図に記載。

北立面																					
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)		
1	3.00	11	1.30	21	4.45	31	1.05	41	0.15	51	3.75	61	3.50	71	1.50	81	0.60	91	1.20	101	1.20
2	1.20	12	1.80	22	2.20	32	0.30	42	0.70	52	1.40	62	3.10	72	0.35	82	0.30	92	2.40	102	0.25
3	0.70	13	1.80	23	0.40	33	0.60	43	0.30	53	0.60	63	1.10	73	2.80	83	0.55	93	2.40	103	0.40
4	1.80	14	0.70	(24)	0.80	34	0.30	44	0.95	54	0.10	64	0.50	74	5.50	84	1.60	94	0.80	104	0.25
5	1.20	15	0.85	(25)	0.80	35	0.15	45	0.50	55	4.50	65	0.80	(75)	0.40	85	0.80	95	0.70		
6	0.70	16	0.90	(26)	0.40	36	0.30	46	0.90	56	1.20	66	0.50	(76)	0.40	86	1.10	96	0.85		
7	2.00	17	0.90	(27)	0.80	37	0.65	47	2.55	57	4.80	67	2.70	77	1.20	87	1.60	97	0.50		
8	1.00	18	1.30	28	0.35	38	1.10	48	0.70	58	5.10	68	0.40	78	0.30	88	0.70	98	1.00		
9	1.20	19	0.60	29	0.70	39	1.40	49	1.10	59	4.80	69	0.40	79	0.70	89	0.70	99	1.10		
10	3.00	20	1.20	30	0.60	40	0.20	50	1.25	60	0.70	70	0.70	80	0.90	90	0.60	100	0.40		
小計																					130.50

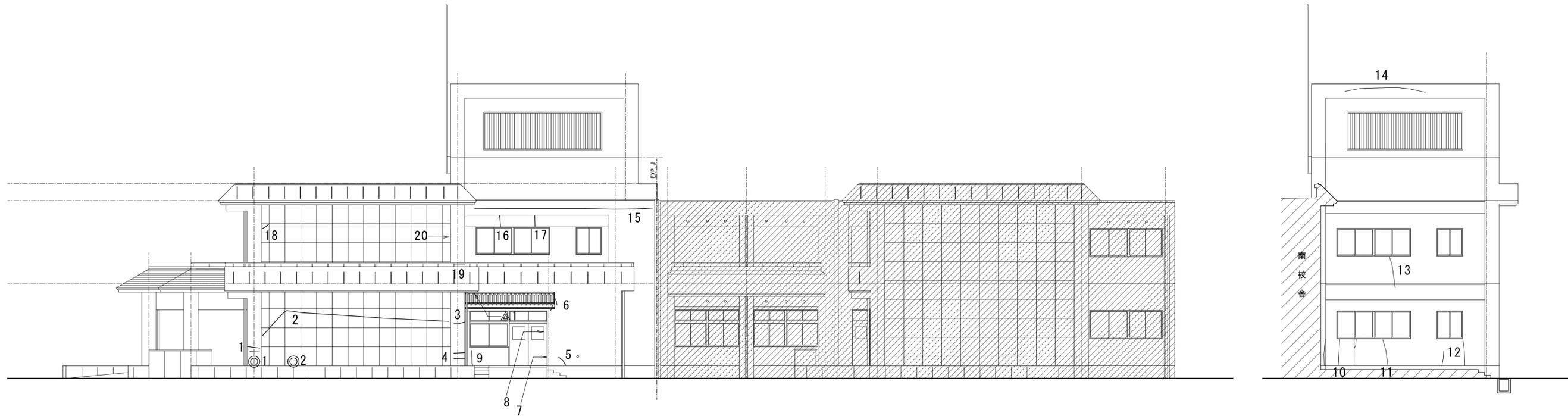
欠損・爆裂・露筋部

北立面		
種別	番号	箇所数
欠損	1	1
爆裂	1	2
爆裂	2	3
爆裂	3	3
爆裂	4	1
小計		10

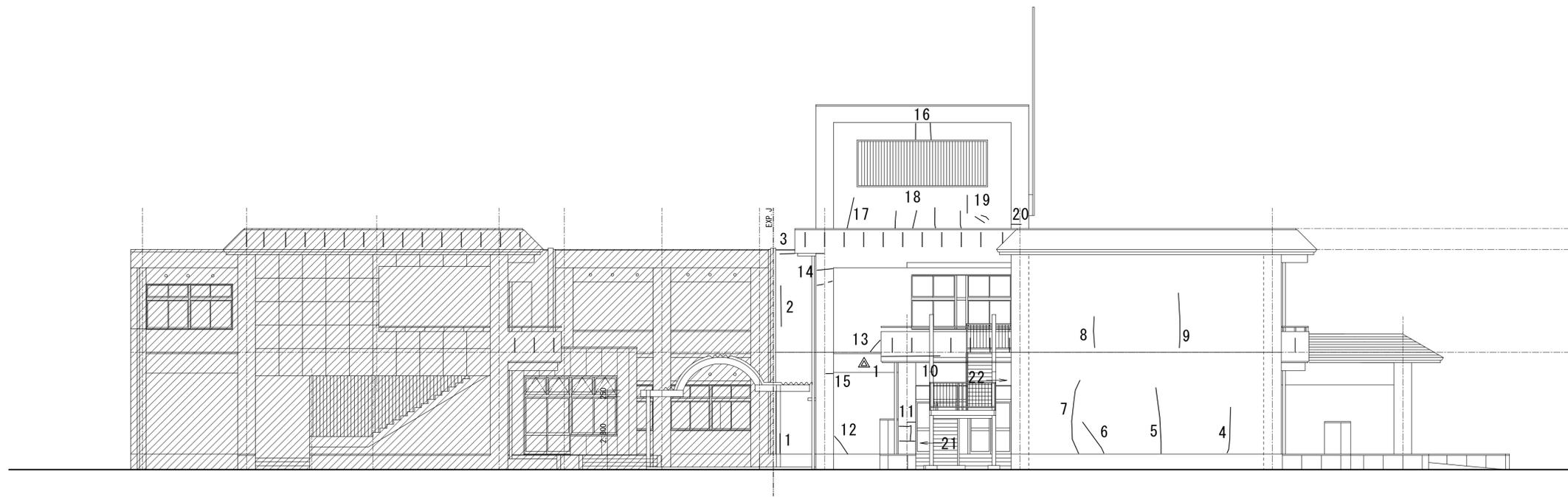
【凡例】

	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す
	1 浮きが認められる箇所
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下) ※A' #2-内部
	1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下)
	1 欠損
	1 露筋・爆裂

※数字は損傷番号を示す



東側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

目視クラック部 (0.2mm以上~1.0mm未満)										
東立面				西立面				南立面		北立面
番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	番号	長さ(m)	
1	1.40	11	1.40	1	0.60	11	2.20	21	1.80	
2	9.50	12	9.50	2	2.30	12	0.90	22	1.10	
3	0.70	13	0.70	3	0.80	13	0.60			
4	1.40	14	1.40	4	2.00	14	1.40			
5	0.60	15	0.60	5	2.80	15	0.40			
6	0.60	16	0.60	6	1.60	16	0.70			
7	0.50	17	0.50	7	3.00	17	1.30			
8	2.60	18	2.60	8	1.30	18	2.40			
9	0.80	19	0.80	9	2.60	19	2.30			
10	3.60	20	3.60	10	2.00	20	0.40			
小計			41.65	小計			34.50	小計	154.35	
								小計	130.50	

0.2mm以上~1.0mm未満クラック部 【自動低圧エポキシ樹脂注入工法】			
目視クラック長さ合計(m)	掛け率	設計数量(m)	
361.00	1.1	397.1	

1mm以上~2mm未満クラック部 【Uカットシール材充填工法】			
目視クラック長さ合計(m)	掛け率	設計数量(m)	
361.00	0.3	108.3	

中木 モルタル 浮き部 【アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法】			
目視浮き面積合計(m ²)	掛け率	設計数量(m ²)	
1.00	1.1	1.10	

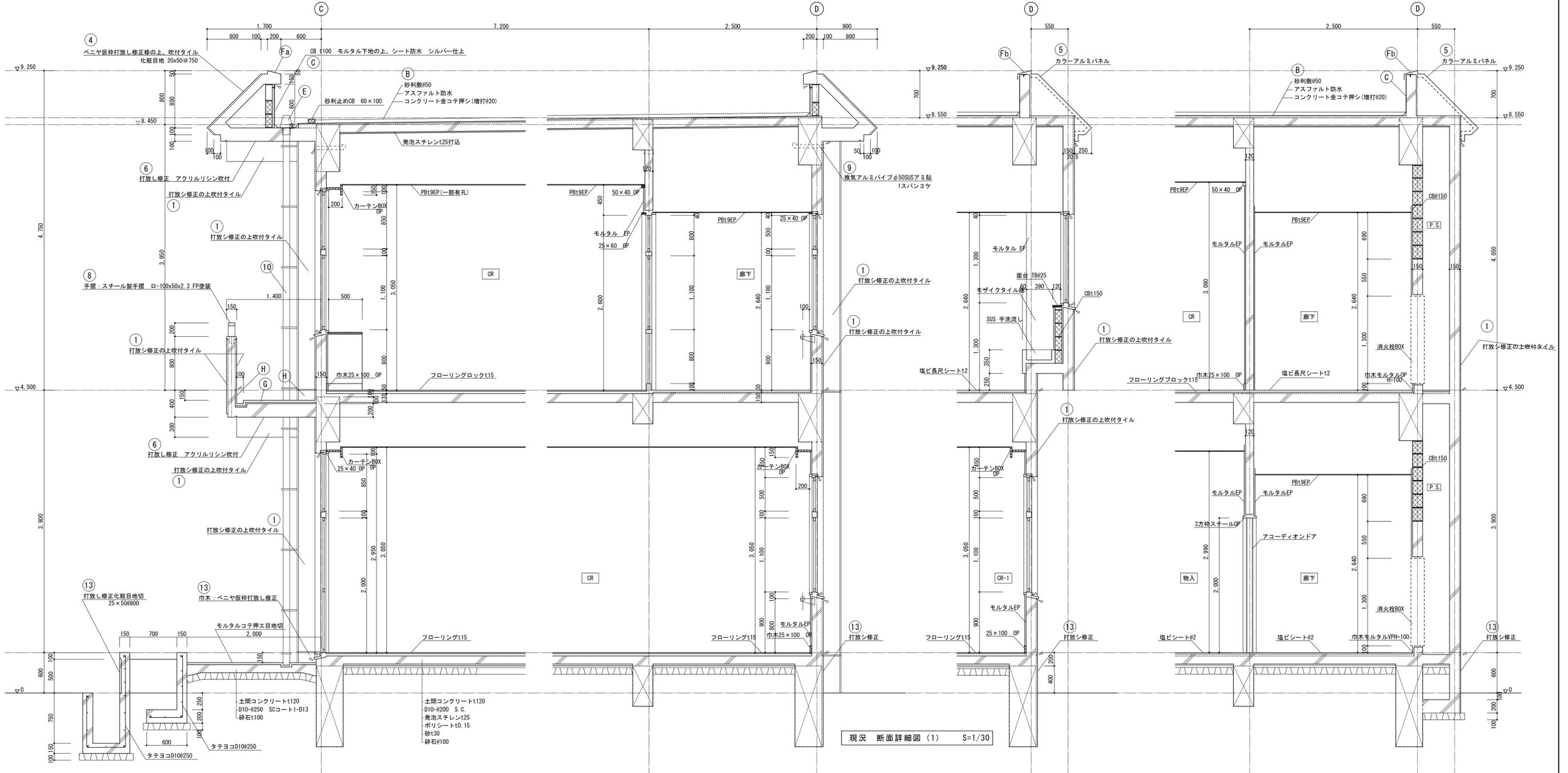
欠損・爆裂・露筋							
東立面		西立面		南立面		北立面	
種別	番号	箇所数	種別	番号	箇所数	箇所数	箇所数
欠損	1	1	爆裂	1	1		
欠損	2	1					
爆裂	1	1					
小計		3	小計		1	小計	14
						小計	10

欠損・爆裂・露筋部 (0.3m x 0.3m/箇所当たり) 【樹脂モルタル処理】			
目視合計(箇所)	掛け率	設計数量(箇所)	
28	1.1	31	

【凡例】	
	本工程対象範囲を示す
	本工程対象外範囲を示す
	※1 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下) ※A' A2-内部
	※2 ひび割れ(0.2mm以上~1.0mm以下)
	欠損
	露筋・爆裂

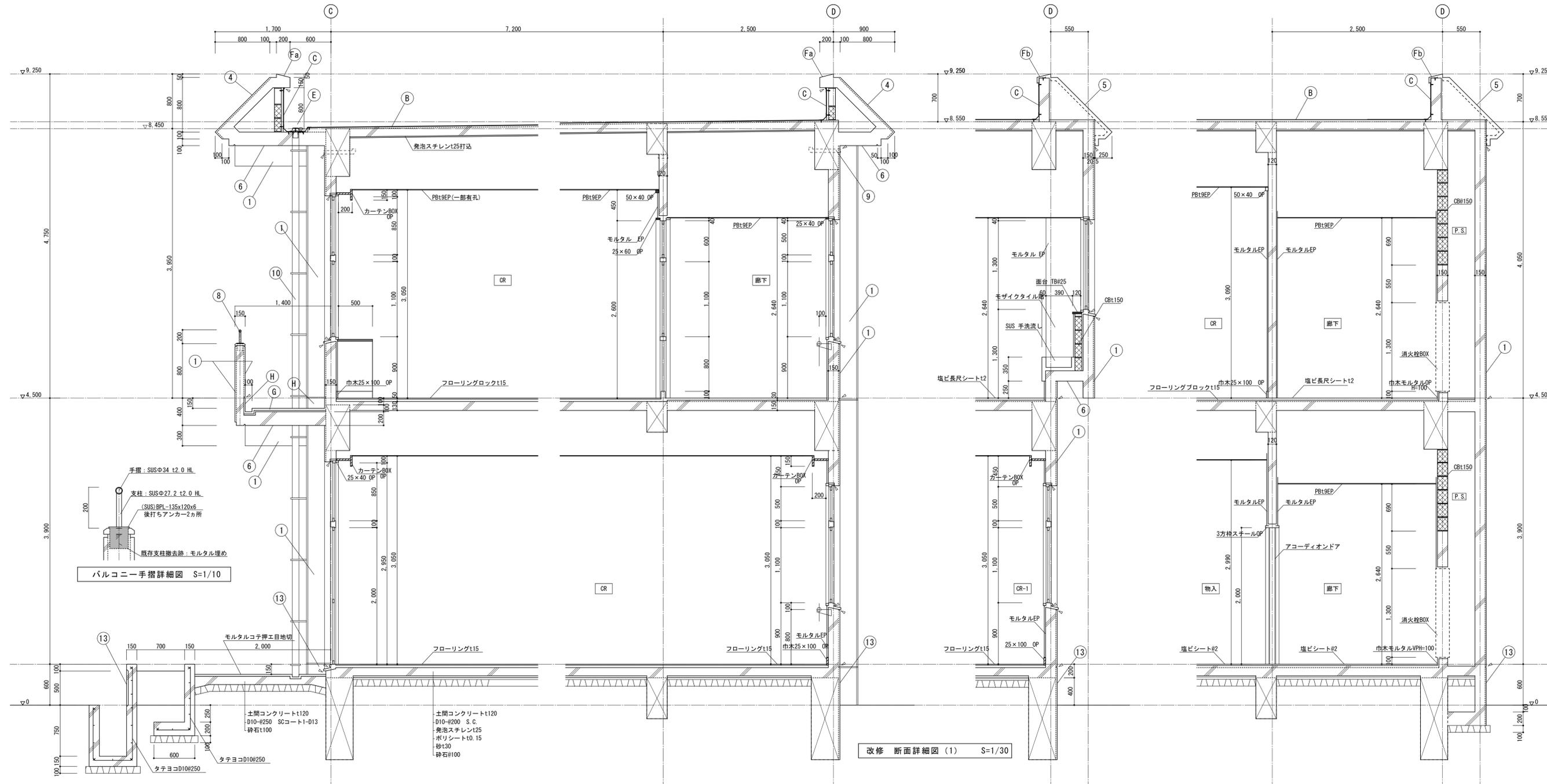
※数字は損傷番号を示す

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：φ50、φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁樋：VPφ100 VP塗装 摺み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨底：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨底：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折板用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 橋込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。

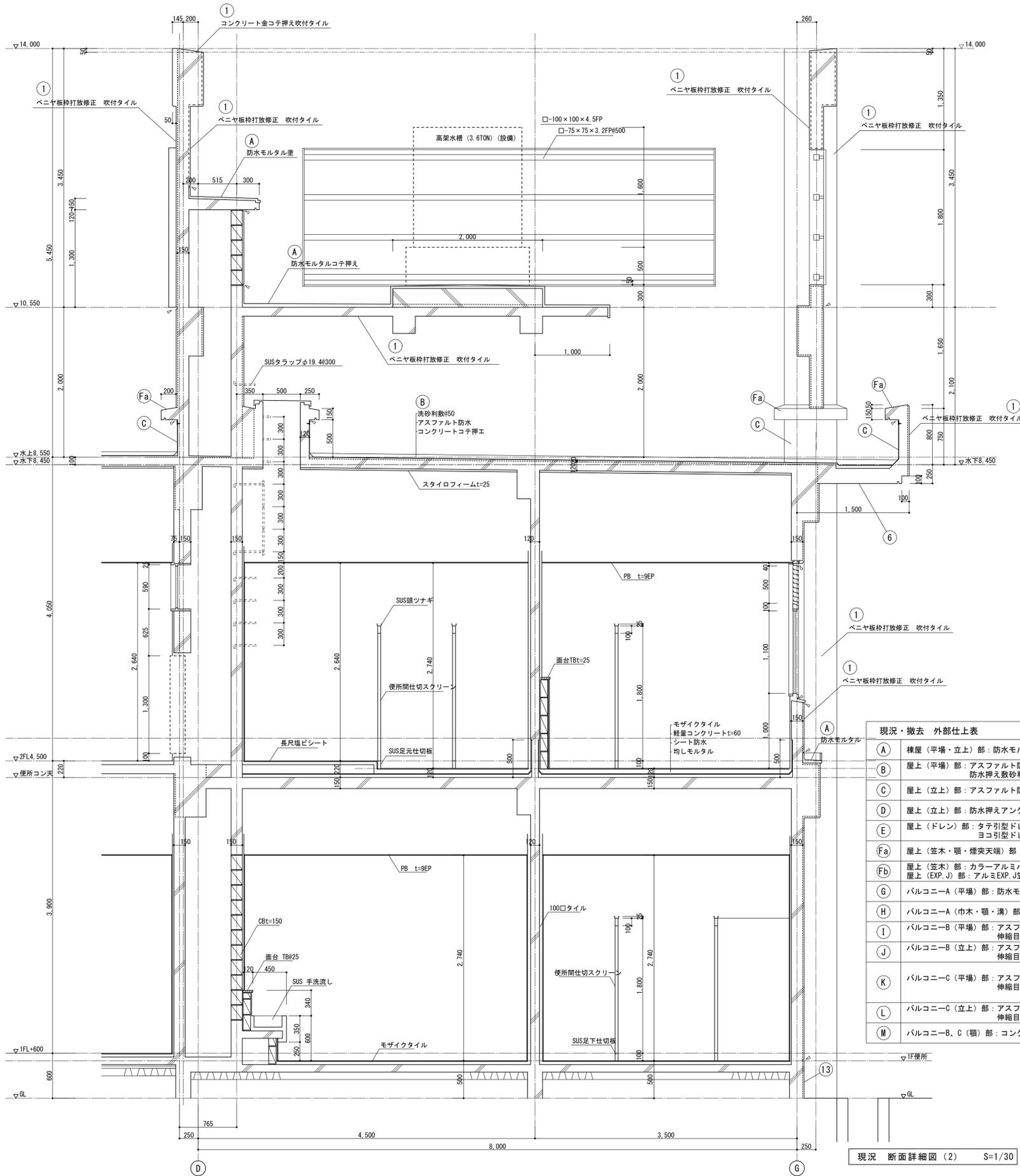


現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
A 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	A 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	H バルコニーA（巾木・額・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	H バルコニーA（巾木・額・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	B 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	I バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	I バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
C 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	C 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	J バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	J バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	D なし	K バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Ka バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
E 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	E 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	L バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Kb バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
Fa 屋上（笠木・額・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	Fa 屋上（笠木・額・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	M バルコニーB、C（額）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	L バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	Fb 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		M バルコニーB、C（額）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
G バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	G バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：φ50、φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁種：VPφ100 VP塗装 摺み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇先端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇先端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇先端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇先端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 補込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・植込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。



現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
A 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	A 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	H バルコニーA（巾木・額・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	H バルコニーA（巾木・額・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
B 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	B 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	I バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	I バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
C 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	C 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	J バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	J バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
D 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	D なし	K バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Ka バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
E 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	E 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	L バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	Kb バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
Fa 屋上（笠木・額・煙突先端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	Fa 屋上（笠木・額・煙突先端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	M バルコニーB、C（額）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	L バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
Fb 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	Fb 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		M バルコニーB、C（額）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
G バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	G バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

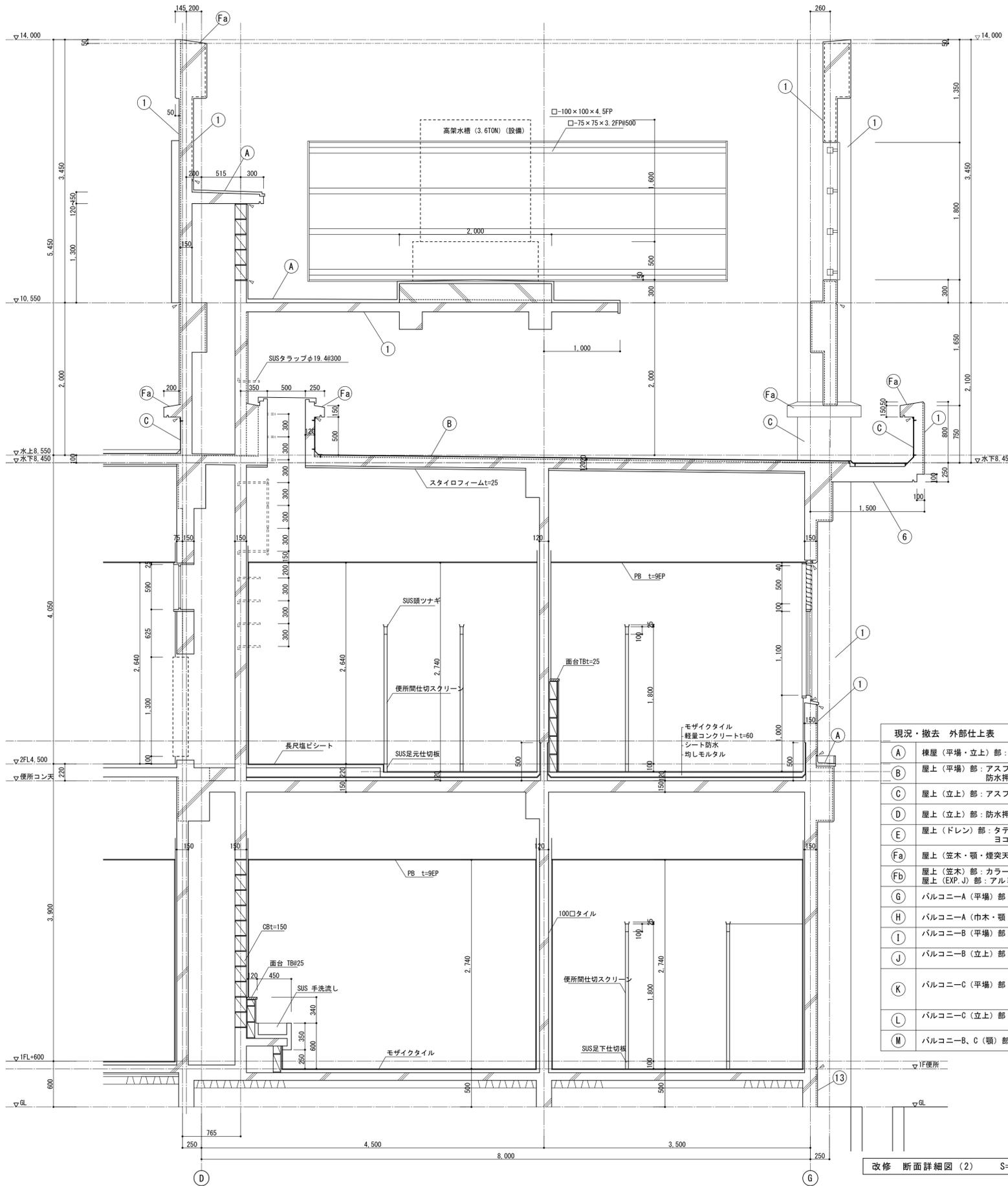


現況 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】
⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩ 壁：VPΦ100 VP塗装 摺り金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨庇 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折板用塗料（シリコン系溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 表面：高圧洗浄のみ
⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 補込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・補込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ

改修 特記事項
打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
・塗装面孔時は十分に湿潤すること。

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	(B) 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】
(C) 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	(C) 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	(D) なし
(E) 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	(E) 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】
(Fa) 屋上（笠木・額・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上（笠木・額・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】	(Fb) 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
(G) バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(H) バルコニーA（巾木・額・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA（巾木・額・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(I) バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
(J) バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(K) バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(L) バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Kb) バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(M) バルコニーB、C（額）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(L) バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
	(M) バルコニーB、C（額）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

現状 断面詳細図 (2) S=1/30



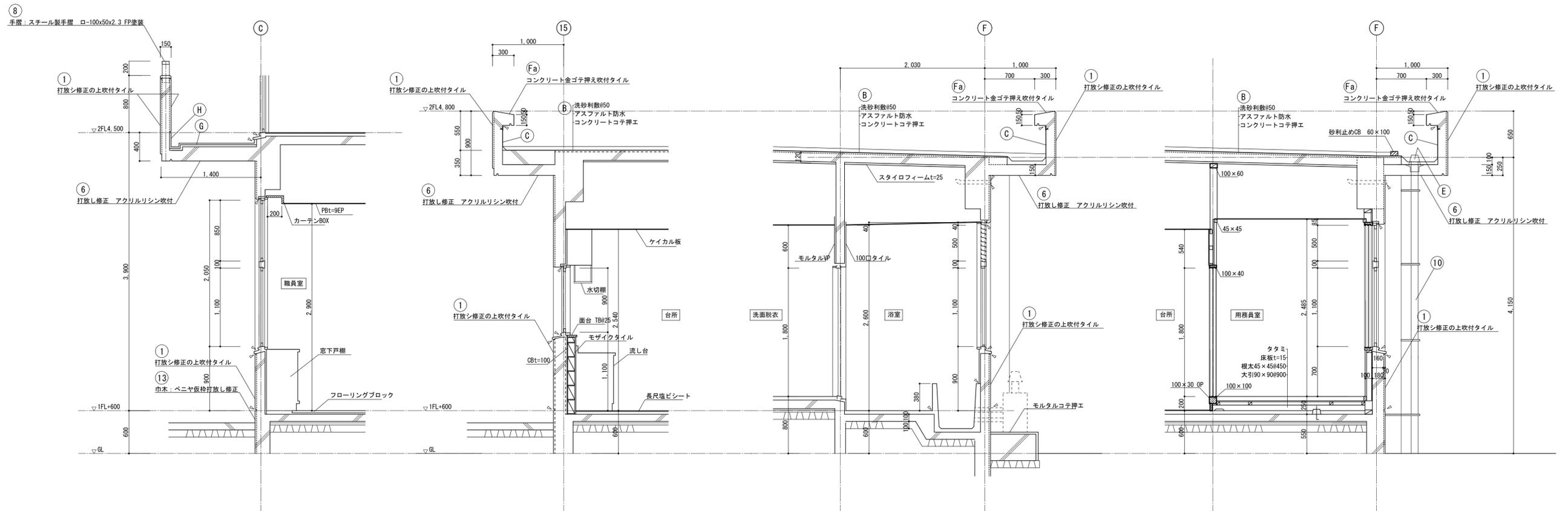
現況 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄 (10~15Mpa)
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部 (第1ポーチ・第2ポーチ・車寄) ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】
⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】
⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩ 壁樋：VPΦ100 VP塗装 掴み金物 FB-3x19x900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨庇 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折板用塗料 (シリコン系弱溶剤)【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 表面：高圧洗浄のみ
⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 補込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・補込部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ

改修 特記事項
打継目地：撤去打替え (PU-2) ノンブリードタイプ
建具廻り・建具水切り下：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ
EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え (MS-2) ノンブリードタイプ
・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄 (10~15Mpa) を行うこと。
・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
・塗装面孔時は十分に湿潤すること。

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋 (平場・立上) 部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋 (平場・立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上 (平場) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x600【撤去】	(B) 屋上 (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筋 (1ヶ所/70㎡) R階：15ヶ所、2階：4ヶ所【新設】
(C) 屋上 (立上) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (立上部x30%)	(C) 屋上 (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上 (立上) 部：防水押えアングル (シール共)【撤去】	(D) なし
(E) 屋上 (ドレン) 部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15ヶ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1ヶ所【撤去】	(E) 屋上 (ドレン) 部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 15ヶ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 1ヶ所【新設】
(Fa) 屋上 (笠木・額・煙突天端) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上 (笠木・額・煙突天端) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上 (笠木) 部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】	(Fb) 屋上 (笠木・EXP.J) 部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
(G) バルコニーA (平場) 部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(H) バルコニーA (巾木・額・溝) 部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA (巾木・額・溝) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(I) バルコニーB (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水t1.5 (非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(J) バルコニーB (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(K) バルコニーC (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(L) バルコニーC (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	(Kb) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(M) バルコニーB、C (額) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(L) バルコニーC (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
	(M) バルコニーB、C (額) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】

改修 断面詳細図 (2) S=1/30

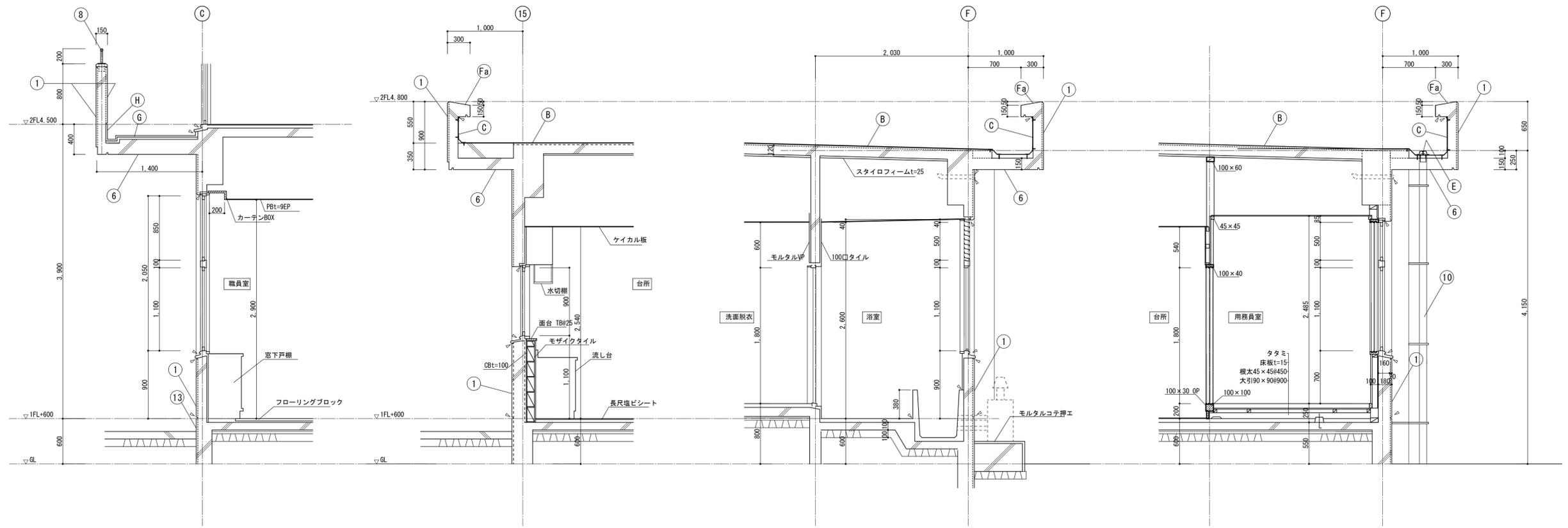
現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 ロ=100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁樋：VPΦ100 VP塗装 摺み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ボーチ・第2ボーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ボーチ・第2ボーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 樋込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・樋込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。



現況 断面詳細図 (3) S=1/30

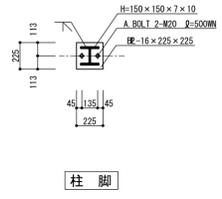
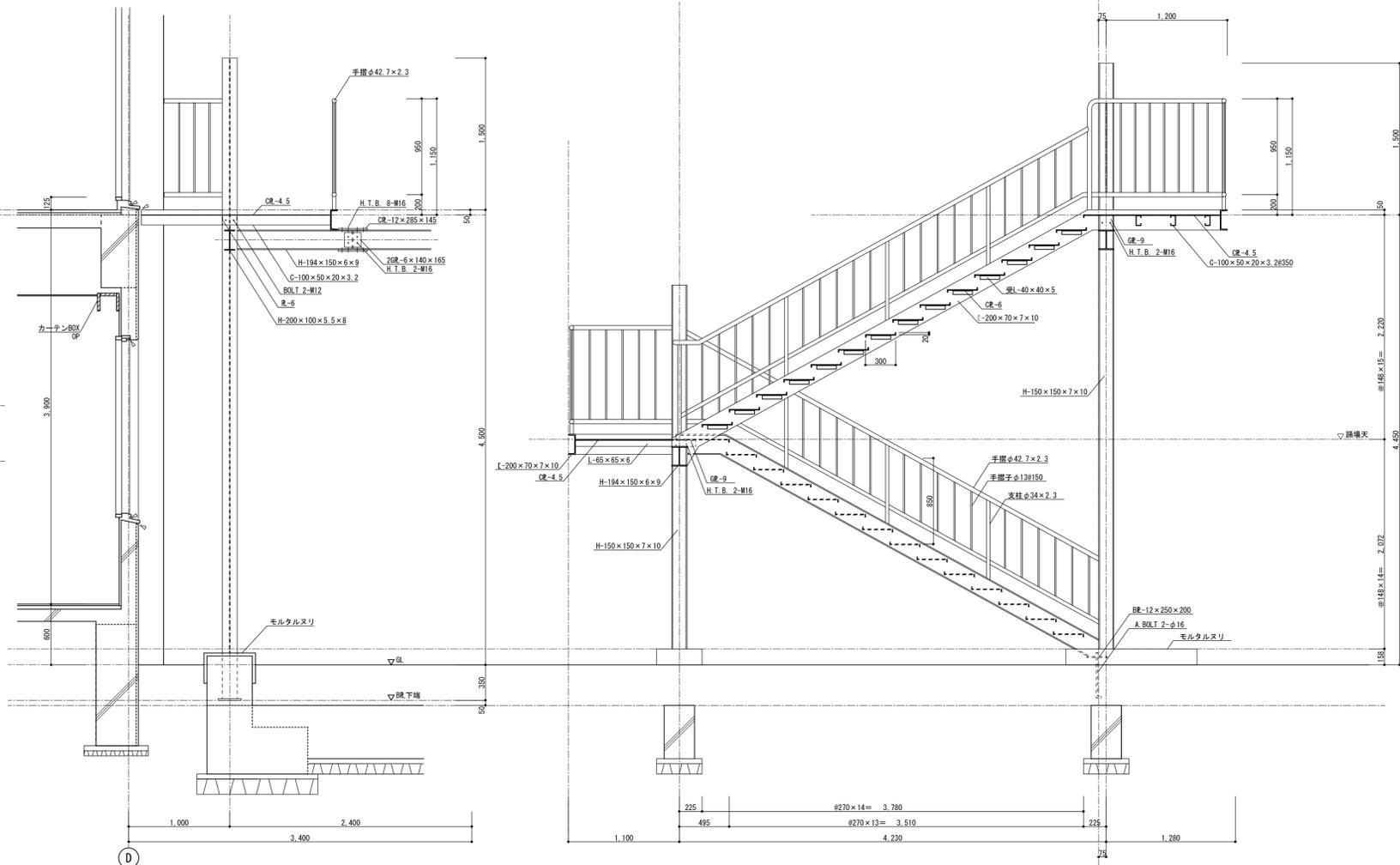
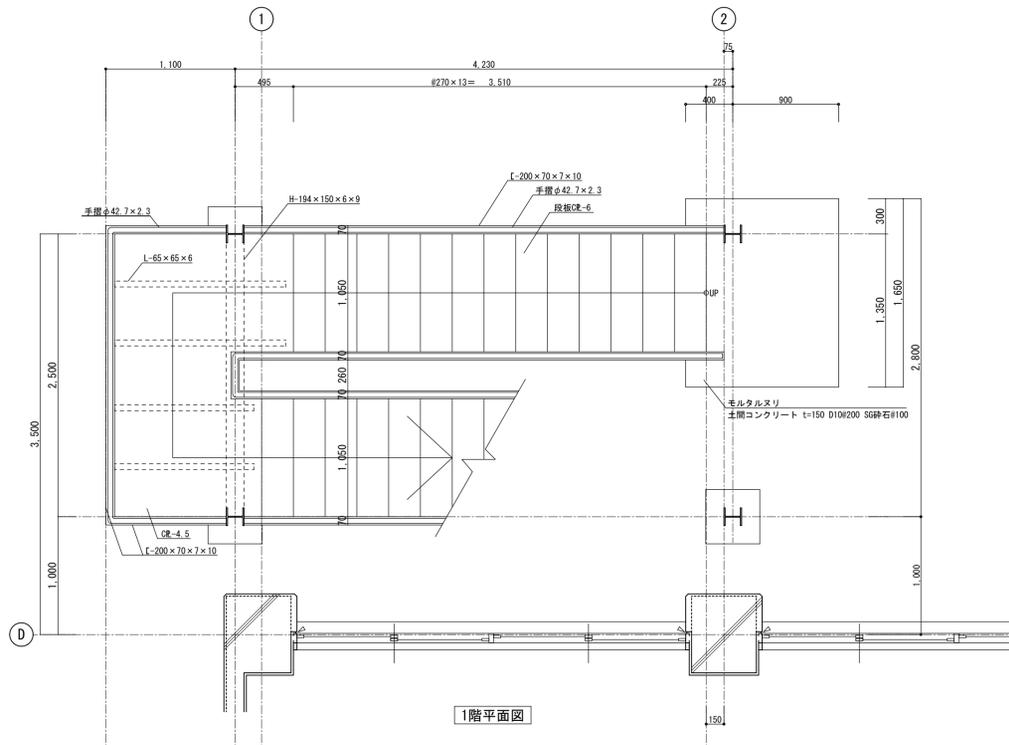
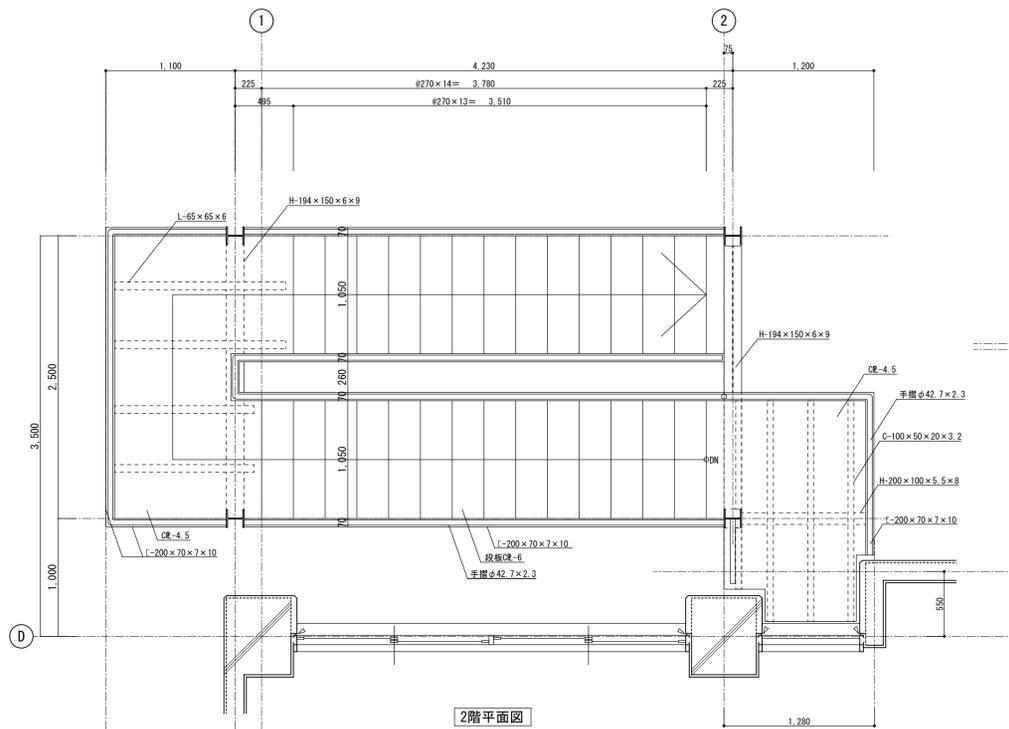
現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	① 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
② 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え数砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	② 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	⑨ バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑨ バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
③ 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	③ 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	⑩ バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑩ バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
④ 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	④ なし	⑪ バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑪ バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑤ 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	⑤ 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型Φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	⑫ バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑫ バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑬ バルコニーB、C（顎）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑬ バルコニーB、C（顎）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥b 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	⑥b 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		
⑥g バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑥g バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル穴埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：φ50、φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小口タイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁樋：VPφ100 VP塗装 摺り金物 FB-3t19x@900 FP塗装	⑩ 壁樋：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ仮枠打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨庇 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系弱溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ仮枠打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ボーテ・第2ボーテ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ボーテ・第2ボーテ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ仮枠打放し修正 樋込部：コンクリート打放し修正 化粧目地25x50 @800以内	⑬ 巾木・樋込部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面開孔時は十分に湿潤すること。



改修 断面詳細図 (3) S=1/30

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
① 棟屋（平場・立上）部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	① 棟屋（平場・立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑧ バルコニーA（巾木・顎・溝）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
② 屋上（平場）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（平場部x10%） 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	② 屋上（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒（1カ所/70㎡）R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	⑨ バルコニーB（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑨ バルコニーB（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5（非歩行用） 機械固定工法S-M2【新設】
③ 屋上（立上）部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修（立上部x30%）	③ 屋上（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水（非歩行）t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	⑩ バルコニーB（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑩ バルコニーB（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
④ 屋上（立上）部：防水押えアングル（シール共）【撤去】	④ なし	⑪ バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】	⑪ バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑤ 屋上（ドレン）部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	⑤ 屋上（ドレン）部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン（ストレーナ共）1カ所【新設】	⑫ バルコニーC（平場）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑫ バルコニーC（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防汚性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑥a 屋上（笠木・顎・煙突天端）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	⑬ バルコニーC（立上）部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地@1,800【撤去】モルタル補修	⑬ バルコニーC（立上）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥b 屋上（笠木）部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上（EXP.J）部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	⑥b 屋上（笠木・EXP.J）部：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑭ バルコニーB、C（顎）部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	⑭ バルコニーB、C（顎）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
⑥g バルコニーA（平場）部：防水モルタルt30、目地切@1,800【既存のまま】	⑥g バルコニーA（平場）部：ケレン清掃、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

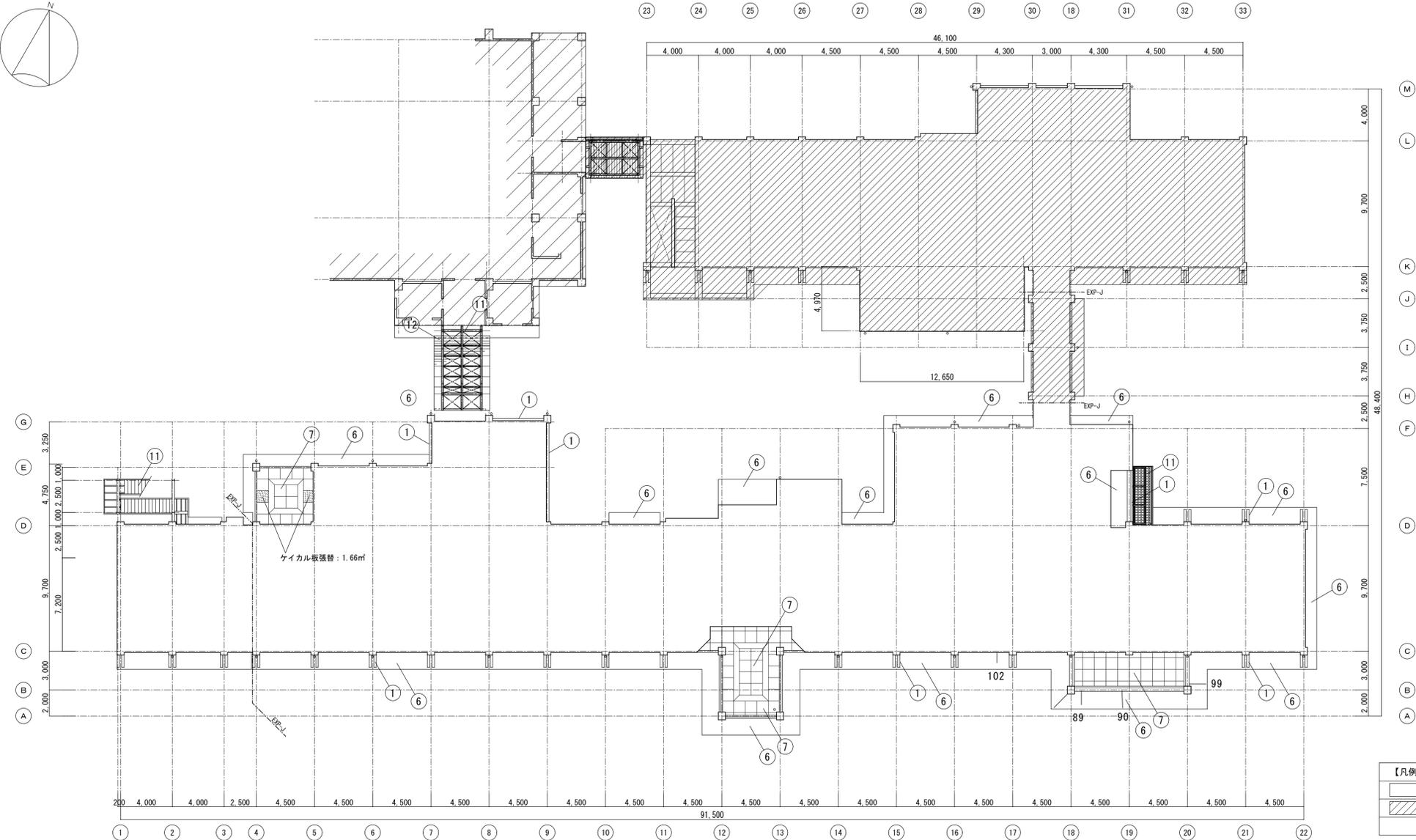
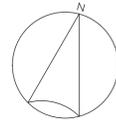


改修 外部仕上表
 (1) 屋外階段：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】

現況・改修 断面詳細図 (4) S=1/30

(注) 鉄部は全て

現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況・撤去 外部仕上表	改修 外部仕上表
(A) 棟屋 (平場・立上) 部：防水モルタルコテ押え【既存のまま】	(A) 棟屋 (平場・立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(H) バルコニーA (巾木・頓・溝) 部：防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】	(H) バルコニーA (巾木・頓・溝) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(B) 屋上 (平場) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (平場部x10%) 防水押え敷砂利 t50程度【全面撤去】、砂利止コンクリートブロック60x100x60【撤去】	(B) 屋上 (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 ステンレス製脱気筒 (1カ所/70㎡) R階：15カ所、2階：4カ所【新設】	(I) バルコニーB (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(I) バルコニーB (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 (非歩行用) 機械固定工法S-M2【新設】
(C) 屋上 (立上) 部：アスファルト防水、既存防水層浮き部切開の上、水抜き処理、溶着補修 (立上部x30%)	(C) 屋上 (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水 (非歩行) t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】	(J) バルコニーB (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(J) バルコニーB (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、塩ビシート防水t1.5 機械固定工法S-M2【新設】 入隅部及び立上端部は塩ビ被覆鋼板【新設】
(D) 屋上 (立上) 部：防水押えアングル (シール共)【撤去】	(D) なし	(K) バルコニーC (平場) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(Ka) バルコニーC (平場) 部： ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(E) 屋上 (ドレン) 部：タテ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 15カ所【撤去】 ヨコ引型ドレン、ストレーナ及び防水押え皿 1カ所【撤去】	(E) 屋上 (ドレン) 部：ドレン廻りケレン清掃後、タテ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 15カ所【新設】 ヨコ引型φ100改修用塩ビ成形ドレン (ストレーナ共) 1カ所【新設】	(L) バルコニーC (立上) 部：アスファルト防水の上、押えコンクリート【既存のまま】 伸縮目地φ1,800【撤去】モルタル補修	(Kb) バルコニーC (平場) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、 下地調整C-2、ウレタン塗膜防水X-2の上、防滑性ビニル床シートt2.5 耐湿工法【新設】
(Fa) 屋上 (笠木・頓・煙突天端) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(Fa) 屋上 (笠木・頓・煙突天端) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】	(M) バルコニーB、C (頓) 部：コンクリートコテ押え、吹付タイル【既存のまま】	(L) バルコニーC (立上) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(Fb) 屋上 (笠木) 部：カラーアルミパネル t2.0【既存のまま】 屋上 (EXP.J) 部：アルミEXP.J笠木【既存のまま】	(Fb) 屋上 (笠木・EXP.J) 部：高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】		(M) バルコニーB、C (頓) 部：ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】
(G) バルコニーA (平場) 部：防水モルタルt30、目地切φ1,800【既存のまま】	(G) バルコニーA (平場) 部： ケレン清掃、高圧洗浄 (10~15Mpa)、下地調整C-2の上、ウレタン塗膜防水X-2【新設】		

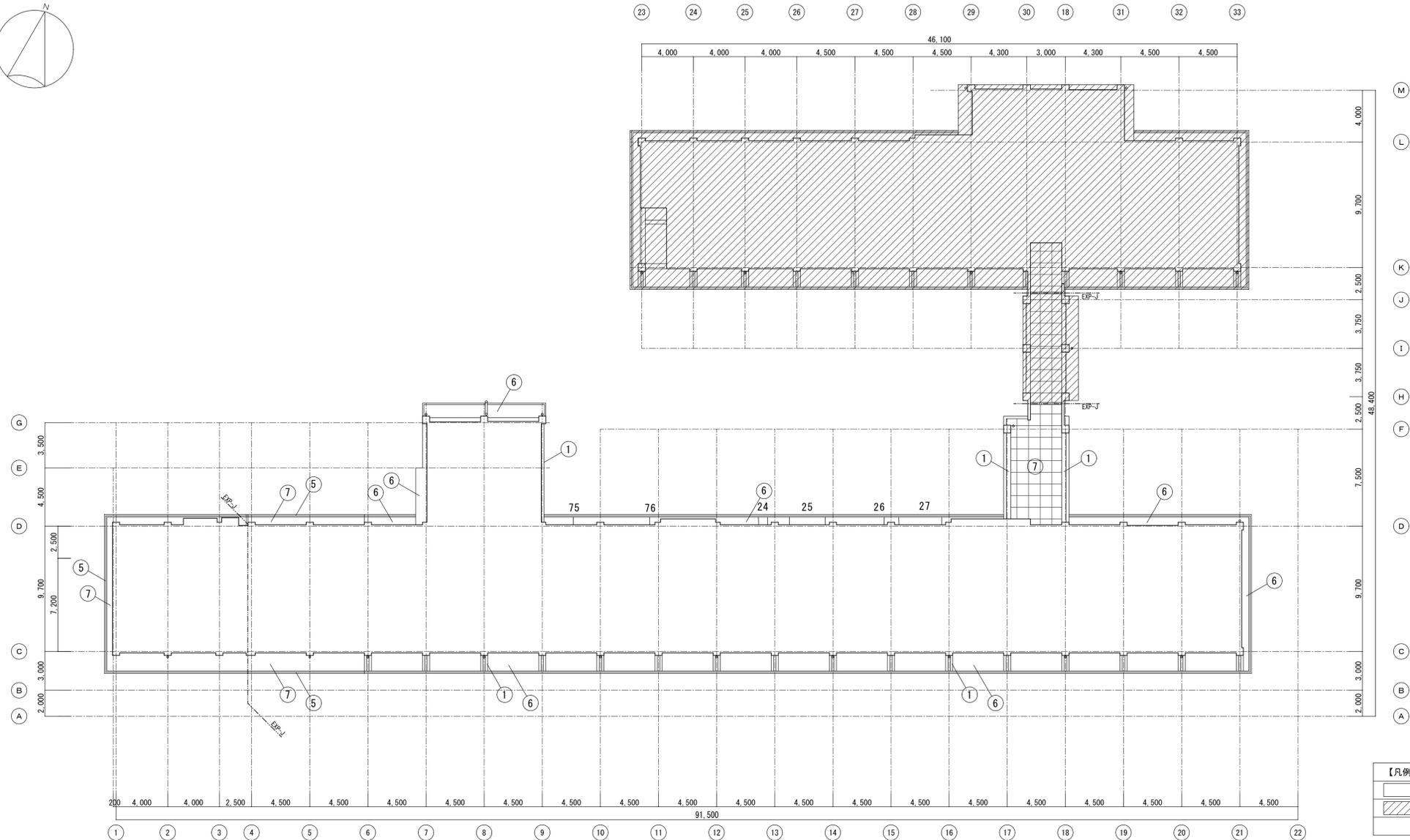


M
L
K
J
I
H
F
D
C
B
A

【凡例】	
	本工事対象範囲を示す
	本工事対象外範囲を示す

現況・改修 1階軒天井伏図 S=1/200

現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	現況 外部仕上表	改修 外部仕上表	改修 特記事項
① 外壁：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス	① 外壁：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑧ 手摺：スチール製手摺 100x50x2.3 FP塗装【撤去】	⑧ 手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 Φ34 t.0 HL【新設】	打継目地：撤去打替え（PU-2） ノンブリードタイプ
② 外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル	② 外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑨ 換気口パイプ：Φ50、Φ75	⑨ 換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
③ 外壁：小ロタイル張り	③ 外壁：高圧洗浄（10～15Mpa）	⑩ 壁種：VPΦ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装	⑩ 壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え（MS-2） ノンブリードタイプ
④ 庇天端：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750	④ 庇天端：RC下地、高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：鉄骨造 FP塗装	⑪ 屋外階段・渡り廊下A・鉄骨庇：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄（10～15Mpa）を行うこと。
⑤ 庇天端：鋼板 t0.4 一文字葺き、一部 カラーアルミパネル t2.0	⑤ 庇天端：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】	⑫ 渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8	⑫ 渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料（シリコン系珪溶剤）【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】 裏面：高圧洗浄のみ	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
⑥ 軒天：ベニヤ板打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付	⑥ 軒天：高圧洗浄（10～15Mpa）、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部（第1ポーチ・第2ポーチ・車寄）ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】	⑬ 巾木：ベニヤ板打放し修正	⑬ 巾木：高圧洗浄（10～15Mpa）の上、浸透性吸水防止材塗	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
⑦ 軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】	⑦ 軒天：ケレン清掃の上、一部 ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】	⑭ 塔屋ルーバー：フレクラム	⑭ 清掃のみ	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。



現況・改修 2階軒天井伏図 S=1/200

現況	外部仕上表
①	外壁：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 一部化粧目地 20x50@900クロス
②	外壁：ALC板 t100の上、吹付タイル
③	外壁：小口タイル張り
④	底天端：ベニヤ板打放し修正の上、吹付タイル 化粧目地 20x50@750
⑤	底天端：鋼板 t0.4 一文字葺き、一部 カラーアルミパネル t2.0
⑥	軒天：ベニヤ板打放し修正の上、アクリルリシン吹付 一部(第1ポーチ・第2ポーチ・車寄)ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付
⑦	軒天：ケイカル板 t6 アクリルリシン吹付 一部【撤去】

改修	外部仕上表
①	外壁：RC下地、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
②	外壁：ALC板 t100下地、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
③	外壁：高圧洗浄(10~15Mpa)
④	底天端：RC下地、高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、複層塗材E【新設】
⑤	底天端：高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑥	軒天：高圧洗浄(10~15Mpa)、下地調整C-2の上、外装薄塗材E【新設】 一部(第1ポーチ・第2ポーチ・車寄)ケレン清掃の上、外装薄塗材E【新設】
⑦	軒天：ケレン清掃の上、一部ケイカル板 t6【新設】外装薄塗材E【新設】

現況	外部仕上表
⑧	手摺：スチール製手摺 ロ-100x50x2.3 FP塗装【撤去】
⑨	換気口パイプ：φ50、φ75
⑩	壁種：VPφ100 VP塗装 掃み金物 FB-3x19x@900 FP塗装
⑪	屋外階段・渡り廊下A：鉄骨造 FP塗装
⑫	渡り廊下A 屋根：塩ビ鋼板 ルーフデッキ t0.8
⑬	巾木：ベニヤ板打放し修正
⑭	塔屋ルーバー：フレクラム

改修	外部仕上表
⑧	手摺：モルタル埋めの上、ステンレス製手摺 φ34 t2.0 HL【新設】
⑨	換気口パイプ：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑩	壁種：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑪	屋外階段・渡り廊下A：下地調整の上、錆止め塗料+DP塗り【新設】
⑫	渡り廊下A 屋根：高圧洗浄、下地調整の上、折版用塗料(シリコン系珪溶剤)【新設】 樹脂ボルトキャップ取付【新設】
⑬	巾木：高圧洗浄(10~15Mpa)の上、浸透性吸水防止材塗
⑭	清掃のみ

改修	特記事項
	打継目地：撤去打替え(PU-2) ノンブリードタイプ
	建具廻り・建具水切り下：撤去打替え(MS-2) ノンブリードタイプ
	EXP.J部・換気扇・フード周囲：撤去打替え(MS-2) ノンブリードタイプ
	・特記なき既存仕上部分は高圧洗浄(10~15Mpa)を行うこと。
	・アルミ建具外部はガラスクリーニングを行うこと。
	・設備：脱着しない機器・配管類については、養生を行うこと。
	・塗装面削孔時は十分に湿潤すること。